

● 東北の元気、日本の元気を青森から

平成 29 年度復興施策シート

八戸市復興計画推進市民委員会

2. 地域経済の再興

八 戸 市

平成 29 年 7 月 28 日

○復興施策シート目次

2. 地域経済の再興

(1) 水産業の再興	1
(2) 農林畜産業の再興	10
(3) 企業活動の再興	18
(4) 観光・サービス業の再興	31
(5) 風評被害の防止	38

○施策シートの見方

・目指す姿：

復興計画の「第2 施策の基本方向」に基づき、当該項目について、特定の時点を定めず、将来的に「このようになっていたらよい」という姿を掲載しています。

・市民アンケートにおける現状評価：

平成29年1～2月に実施した「市民アンケート」における各施策についての現状評価を点数化し、掲載しています（「十分満たされている」を4点、「まあまあ満たされている」を3点、「あまり満たされていない」を2点、「ほとんど満たされていない」を1点とし、当該回答者数（「判断できない」を除く。）で割った平均値で、4点満点。）。

平成29年市民アンケート調査報告書を参照してください。

・施策の工程：

復興計画における当該施策の内容毎の工程表を掲載しています。

・参考指標の動向：

当該施策の動向を把握する上で参考となる指標を掲載しています。

※この指標をもって当該施策の達成度を測るものではありません。

・施策を構成する主要事業：

当該施策を構成している、創造的復興プロジェクト等の主要な事業です。

【実施状況】は平成28年度（又は28年度まで）の実施状況、【今後の予定】は平成29年度以降の実施状況及び予定を記載しています。事業名に◆がついている事業は、創造的復興プロジェクト事業です。また、★印がついている事業は、八戸市総合計画の戦略プロジェクトにも位置づけられている事業です。さらに、事業名の隣に次の事業区分を記載しています。

完了…平成28年度に完了した事業

追加…策定時の復興計画に未登載で、今回追加した事業

・事業費：

市が事業主体の事業について、平成28年度の決算（見込）額、平成29年度の予算額を記載しています。なお、決算（見込）額及び予算額には、繰越事業費分を含み、事業費には、人件費（事業費支弁以外）を含みません。

・施策を取り巻く課題や論点：

意見を頂くための行政側からとらえた課題や論点です。意見を述べるにあたっての参考としてください。

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																																																		
施策名	2-(1) 水産業の再興																																																																																																		
施策の概要	<p>目指す姿</p> <p>漁船、漁港、市場、加工流通の各分野における機能が復旧し、東日本の全体の復興に寄与する水産食料基地として水産業の再興が図られている。</p> <p>市民アンケートにおける現状評価</p> <p>【設問】農業用施設や魚市場の整備、後継者の育成や経営に対する支援等により、農水畜産業を営む環境が整っている。</p> <p>【点数】 H28 : 2.3 H29 : 2.2</p> <p>【設問】販路拡大や地元での消費拡大、ブランド化の促進等により、地場製品の価値が高まっている。</p> <p>【点数】 H28 : 2.5 H29 : 2.6</p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </table> <p>①八戸漁港、魚市場、ハサップ対応型荷さばき施設等の水産業を支える基盤の早期復旧</p> <p>②各種支援策の推進による漁業の再建</p> <p>③各種支援策の推進による水産加工業の再建</p> <p>④わが国における水産食料基地としての拠点性の強化</p>	復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																														
復旧期		再生期			創造期																																																																																														
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																																										
参考指標の動向	<p>八戸港水揚げ高(数量)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22年</td> <td>4,693</td> <td>5,570</td> <td>4,166</td> <td>2,676</td> <td>3,609</td> <td>2,444</td> <td>8,650</td> <td>14,920</td> <td>18,626</td> <td>30,424</td> <td>14,664</td> <td>9,029</td> <td>119,471</td> </tr> <tr> <td>H23年</td> <td>5,002</td> <td>6,775</td> <td>2,299</td> <td>1,021</td> <td>3,336</td> <td>2,034</td> <td>8,045</td> <td>16,341</td> <td>19,716</td> <td>20,160</td> <td>25,544</td> <td>11,237</td> <td>121,510</td> </tr> <tr> <td>H24年</td> <td>4,524</td> <td>3,370</td> <td>3,449</td> <td>1,386</td> <td>4,619</td> <td>1,144</td> <td>7,440</td> <td>24,688</td> <td>22,576</td> <td>12,995</td> <td>18,970</td> <td>7,234</td> <td>112,395</td> </tr> <tr> <td>H27年</td> <td>2,169</td> <td>1,816</td> <td>3,020</td> <td>1,180</td> <td>797</td> <td>2,839</td> <td>10,640</td> <td>9,654</td> <td>16,410</td> <td>25,200</td> <td>30,676</td> <td>8,958</td> <td>113,359</td> </tr> <tr> <td>H28年</td> <td>1,819</td> <td>3,118</td> <td>3,575</td> <td>1,813</td> <td>2,387</td> <td>1,299</td> <td>3,523</td> <td>7,034</td> <td>14,199</td> <td>25,531</td> <td>26,979</td> <td>8,037</td> <td>99,312</td> </tr> <tr> <td>H29年</td> <td>949</td> <td>1,181</td> <td>1,689</td> <td>601</td> <td>880</td> <td>1,598</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	H22年	4,693	5,570	4,166	2,676	3,609	2,444	8,650	14,920	18,626	30,424	14,664	9,029	119,471	H23年	5,002	6,775	2,299	1,021	3,336	2,034	8,045	16,341	19,716	20,160	25,544	11,237	121,510	H24年	4,524	3,370	3,449	1,386	4,619	1,144	7,440	24,688	22,576	12,995	18,970	7,234	112,395	H27年	2,169	1,816	3,020	1,180	797	2,839	10,640	9,654	16,410	25,200	30,676	8,958	113,359	H28年	1,819	3,118	3,575	1,813	2,387	1,299	3,523	7,034	14,199	25,531	26,979	8,037	99,312	H29年	949	1,181	1,689	601	880	1,598							
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計																																																																																						
H22年	4,693	5,570	4,166	2,676	3,609	2,444	8,650	14,920	18,626	30,424	14,664	9,029	119,471																																																																																						
H23年	5,002	6,775	2,299	1,021	3,336	2,034	8,045	16,341	19,716	20,160	25,544	11,237	121,510																																																																																						
H24年	4,524	3,370	3,449	1,386	4,619	1,144	7,440	24,688	22,576	12,995	18,970	7,234	112,395																																																																																						
H27年	2,169	1,816	3,020	1,180	797	2,839	10,640	9,654	16,410	25,200	30,676	8,958	113,359																																																																																						
H28年	1,819	3,118	3,575	1,813	2,387	1,299	3,523	7,034	14,199	25,531	26,979	8,037	99,312																																																																																						
H29年	949	1,181	1,689	601	880	1,598																																																																																													

凡例

事業 No.	復興計画の事業名	事業区分 (完了・追加)	<事業主体>	事業費	
				H28 決算	千円
				H29 予算	千円
【事業概要】		【実施状況】		【今後の予定】	
		H28 年度(又は H28 年度まで)の状況		H29 年度以降の状況・予定	

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①水産基盤の早期復旧・整備

No.01	◆★魚市場の災害復旧・整備	<事業主体> 市	事業費	H28 決算	919,916 千円
				H29 予算	943,230 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災した第一～第三魚市場及び館鼻地区の衛生管理高度化施設（ハサブ対応型荷さばき施設・閉所型荷さばき施設等）の施設・設備復旧及び整備	<p>◎第一魚市場</p> <p>H24.7 第一魚市場照明等設置工事完了</p> <p>H24.9 第一魚市場テント上屋設置工事設計等業務完了</p> <p>H24.11 第一魚市場テント上屋設置工事発注</p> <p>H25.6 第一魚市場テント上屋設置工事完了</p> <p>◎荷捌き施設</p> <p>H24.6 B棟（増築分）の災害復旧工事完了</p> <p>H24.8 B棟（既存分）の解体工事着手</p> <p>H24.9 A棟の復旧工事完了</p> <p>H24.10 A棟試験稼働</p> <p>H24.12 B棟（既存分）の改築工事着手</p> <p>H25.2 C棟建物現況調査完了</p> <p>H25.9 C棟改築基本実施設計着手</p> <p>H25.12 B棟（既存分）の改築工事完了</p> <p>H26.12 C棟（I期）解体工事着手</p> <p>H27.3 A棟が対 EU 輸出水産食品取扱市場として登録</p> <p>H27 年度～ D棟建設候補地に関する協議</p> <p>H27.5 C棟（I期）解体工事完了</p> <p>H27.6 C棟改築（I期）工事着手</p> <p>H28.2 D棟調査・設計（排水路移設）着手</p> <p>H28.3 C棟改築（I期）工事完了</p> <p>H28.3 C棟解体（II期）工事着手</p> <p>H28 年度～ D棟計画変更に関する協議</p> <p>H28.6 C棟改築（II期）工事着手</p> <p>H28.8 C棟解体（II期）工事完了</p> <p>H28.12 D棟改築設計着手</p> <p>H29.3 D棟調査・設計（排水路移設）完了</p> <p>H29.3 C棟改築（II期）工事完了</p>	<p>◎荷捌き施設</p> <p>H29.11 D棟改築設計完了予定</p> <p>H29.12 第二魚市場荷さばき所解体工事着手予定</p> <p>H30.3 第二魚市場荷さばき所解体工事完了予定</p>			

No.02	水産会館の災害復旧	H23 完了
-------	-----------	---------------

No.03	共同利用施設災害復旧の支援	H23 完了
-------	---------------	--------

No.04	八戸漁港館鼻地区防波堤の復旧	H24 完了
-------	----------------	--------

No.05	八戸漁港航路・泊地の復旧	H23 完了
-------	--------------	--------

No.06	八戸漁港係留施設の復旧	H24 完了
-------	-------------	--------

No.07	第一種漁港(白浜、深久保、種差、大久喜、金浜)の復旧	H24 完了
-------	----------------------------	--------

②漁業の再建

No.08	漁船登録手数料・漁港施設占用料の減免	H23 完了
-------	--------------------	--------

No.09	◆共同利用漁船等復旧支援対策事業	H25 完了
-------	------------------	--------

No.10	◆漁業者・漁協等の復旧等のための金融支援	<事業主体> 国	事業費	H28 決算	一千円
				H29 予算	一千円
【事業概要】 被災した漁業者に対する金融支援(無利子、無保証での融資)の実施		【実施状況】 ◎国の無利子化等事業 (1)水産関係資金無利子化事業 近代化資金や公庫資金などの利息の助成 (2)漁業者等緊急保証対策事業 漁業信用基金協会の債務保証料の助成(単年度分) ・国の漁業関係資金無利子化事業実施要綱等に係る東日本大震災罹災証明書 H23 17 件発行 H24 3 件発行 H25 2 件発行 H26 3 件発行 H27 実績なし H28 実績なし ※国の無利子化等事業が継続実施となったため、県・市の事業は H23 年度で終了		【今後の予定】 事業継続実施	

No.11	沿岸漁業者緊急機能回復事業	H23 完了
-------	---------------	--------

No.12	さけ・ます生産施設復旧の支援	H23 完了
-------	----------------	--------

No.13	コンブ養殖施設復旧の支援	H23 完了
-------	--------------	--------

No.14	種苗放流支援事業	H25 完了
-------	----------	--------

No.15	東日本大震災に係る漁業用償却資産に対する固定資産税の特例	<事業主体> 市	事業費	H28 決算	0 千円
				H29 予算	0 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
<p>平成 23 年度八戸市漁船漁業復興事業費補助金を受け、被災による漁船等を取得した漁協等が、取得した漁船等を被災事業者を使用させることによって漁業生産活動の早期再開を図った場合に、税制上の特例措置を講じるもの</p>	<p>◎八戸市東日本大震災に係る漁業用償却資産に対する固定資産税の特例に関する条例を制定・施行(H25.8)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁協等が取得した漁業用償却資産(漁船、漁労設備、定置網漁具)に係る固定資産税の2分の1に相当する額を減額 ・市が減じた税額については、国の震災復興特別交付税により措置 	<p>事業継続実施</p>			

③水産加工業の再建

No.16	◆経営安定化サポート資金の拡充(再掲)	<事業主体> 県	事業費	H28 決算 H29 予算	-千円 -千円
<p>【事業概要】 震災により、事業用資産に直接被害を受けた事業者を対象に「災害復旧枠」、また、間接被害を受けた事業者を対象に「中小企業経営安定枠」を創設</p>		<p>【実施状況】 ◎中小企業災害復旧枠 (H22、23 年度) <制度概要> ・融資限度額 2 億 8,000 万円 ・融資期間 15 年以内 (うち据置 3 年以内) ・融資利率 0.8% (ただし、主要な事業用資産が全・半壊または流出したと認められる者については無利子) ・実施期限 H24 年 3 月末 <融資実績> ・H22~23 年度 県全体 551 件 16,926,455 千円 八戸市 490 件 15,066,625 千円 ◎中小企業経営安定枠 (災害枠) <制度概要> ・融資限度額 8,000 万円 ・融資期間 10 年以内 (うち据置 2 年以内) ・融資利率 0.7%又は 0.9% ・実施期限 H30.3 月末 <融資実績> ・H27 年度 青森県 12 件 330,000 千円 八戸市(※) 5 件 140,000 千円 ※青森県信用保証協会八戸支所受付分 ・H28 年度 青森県 10 件 285,000 千円 八戸市(※) 8 件 165,000 千円 ※青森県信用保証協会八戸支所受付分</p>		<p>【今後の予定】 中小企業経営安定枠は事業継続実施</p>	
No.17	◆中小企業災害復旧資金の利子補給(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	H28 決算 H29 予算	13,150 千円 11,081 千円
<p>【事業概要】 県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる利子補給の実施 (県 80%市 20%)</p>		<p>【実施状況】 <利子補給実績> ・H28 年度 13,149,113 円 (371 件)</p>		<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>	

No.18	◆中小企業災害復旧資金保証料の補助 (再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	H28 決算 13,688 千円 H29 予算 11,574 千円
【事業概要】 県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる保証料補給の実施(県80%市20%)	【実施状況】 <保証料補給実績> ・H28年度 13,687,464円(437件)	【今後の予定】 事業継続実施		
No.19	◆★【復興】水産加工品展示会の開催 (再掲)	<事業主体> 県・市・民	事業費	H28 決算 0 千円 H29 予算 0 千円
【事業概要】 水産都市八戸の復興をPRするための水産加工品展示会の開催	【実施状況】 「はちのへ水産加工品展示商談会 2014」の支援 H26.6 来場者 600人 ※H27~29は仙台市で開催 「東北復興水産加工品展示商談会 2016」 <期間> H28.6.7~8 <主催> 復興水産加工業販路回復促進センター <後援> 水産庁、青森県他 <会場> 仙台国際センター展示棟 <内容> 岩手他4県の水産加工業者約120社が出展	【今後の予定】 事業継続実施 H30年度より八戸で開催		
No.20	◆★水産加工品のブランド化の推進	<事業主体> 市・民	事業費	H28 決算 511 千円 H29 予算 829 千円
【事業概要】 八戸港の水揚げ数量の8割以上を占めるイカ・サバのブランド化の推進	【実施状況】 「第3回 ご当地イカ料理コンテスト」開催 <期日> H28.8.10 <会場> 八戸ポータルミュージアムはっち 「第1回 八戸前沖さば祭り」開催 <期日> H28.11.1~30 <会場> 市内各所 「第10回 八戸前沖さばアイデア料理コンテスト」開催 <期日> H28.11.6 <会場> 八食センター催事場	【今後の予定】 事業継続実施 ・地元特産品であるイカの良さを改めて認識してもらい地元消費の拡大を図るほか、八戸ならではのイカ料理の発掘、創作を促すため「アイデア料理コンテスト」を開催する。 ・「イカの街はちのへ連絡協議会」を開催し、イカのブランド化・PRについて検討する。 ・「八戸前沖さばブランド推進協議会」に引き続き参画し、ブランド化等について取り組む。		

No.21	★経営健全化対策資金利子補給補助金(再掲)	H25完了
-------	-----------------------	-------

No.22	★中小企業振興補助金(再掲)	<事業主体> 市	事業費 H28 決算 60,759 千円 H29 予算 281 千円
【事業概要】 八戸市中小企業振興条例に基づく、高度化事業、共同施設設置事業、指定地域内への工場等の設置、新事業活動、技能者育成に対する助成	【実施状況】 H28 年度 ①高度化事業に対する助成 (資金の 5/100 以内、限度額 1 億 5,000 万円) (年間 3 千万円限度、5 ヶ年以内で分割交付) <助成実績> なし ②共同施設設置事業に対する助成 (経費の 20/100 以内、限度額 3,000 万円) <助成実績> 60,000 千円 (2 件) ③指定地域内への工場等の設置に対する助成 (固定資産税の 50/100 以内) <助成実績> 113,697 円 (1 件) ④新事業活動に対する助成 (経費の 50/100 以内、限度額 300 万円) <助成実績> なし ⑤技能者育成に対する助成 (一施設当たり、年間 30 万円に訓練生 1 人当たり 3,000 円に訓練生数を乗じて得た額を合算した額、限度額 70 万円) <助成実績> 645,000 円 (2 件)	【今後の予定】 事業継続実施 <H29 年度助成予定> ①高度化事業に対する助成 未定 ②共同施設設置事業に対する助成 30,000 千円 (1 件: 補正対応予定) ③指定地域内への工場等の設置に対する助成 280,746 円 (2 件) ④新事業活動に対する助成 未定 ⑤技能者育成に対する助成 未定 ※案件に応じて補正対応	
No.23	★中小企業振興資金(再掲)	<事業主体> 市	事業費 H28 決算 100,000 千円 H29 予算 100,000 千円
【事業概要】 商工組合中央金庫に原資の一部を預託し、中小企業協同組合及び組合員に対する事業資金の一部融資	【実施状況】 <預託額(見直し実施)> 100,000 千円 <融資枠> 3,000,000 千円 <融資実績(H28 年度)> 365,000 千円 (11 件)	【今後の予定】 事業継続実施 預託額 100,000 千円	

No.24	被災事業者の復旧支援(再掲)	H24 完了
-------	----------------	---------------

④水産食料基地としての拠点性の強化

No.25	◆★水産業復興ビジョンの策定・推進	<事業主体> 県・市・民	事業費 H28 決算 68 千円 H29 予算 112 千円
【事業概要】 生産・流通・加工の各分野における早期復旧策の検討及び水産業復興に向けた長期ビジョンの策定・推進、新たな養殖の可能性に関する調査研究	【実施状況】 <はちのへ水産復興会議> 東日本大震災により甚大な被害を受けた当市水産業の復旧及び復興を適切かつ迅速に推進するために設置 H28.6 第 8 回はちのへ水産復興会議実行委員会 H28.11 第 9 回はちのへ水産復興会議実行委員会 H29.1 第 10 回はちのへ水産復興会議実行委員会 H29.2 第 11 回はちのへ水産復興会議実行委員会	【今後の予定】 水産業復興ビジョンを踏まえ、水産業全体の復興、振興について協議を継続 ・はちのへ水産復興会議 年 2 回程度開催 ・はちのへ水産復興会議実行委員会 年 5 回程度開催	

No.26	◆★八戸地域プロジェクト(収益性の高い漁船漁業の確立)の推進	＜事業主体＞ 国・県・市・民	事業費	H28 決算	0千円
				H29 予算	0千円
<p>【事業概要】 将来にわたり水産物の安定供給を担う漁船漁業を育成するため、収益性重視の操業・生産体制への転換を促進し、国際競争力があり、より厳しい経営環境の下でも操業を継続できる漁業経営への転換を図る漁業構造対策事業(八戸地域プロジェクト)の推進</p>	<p>【実施状況】 H25.5 八戸地域漁業復興プロジェクト漁業復興計画(大中型まき網漁業)が水産庁から承認 H25.11 同漁業復興計画に基づく、遠洋底びき網漁船「第51開洋丸」による南西インド洋での実証事業開始 H26.10 大中型まき網漁船「第26惣寶丸」による実証事業開始</p>	<p>【今後の予定】 八戸地域(漁業復興)プロジェクト協議会に引き続き参画し、まき網漁業、遠洋底びき網漁業等の構造改革について検討。 H29年度については、実証事業の結果について検討。</p>			
No.27	◆漁船誘致の推進	完了	事業費	H28 決算	0千円
				H29 予算	-千円
<p>【事業概要】 カツオやサンマ等の新たな漁船誘致による他の被災地域の漁業再建への支援</p>	<p>【実施状況】 はちのへ水産復興会議(水産業復興ビジョン部会)において、漁船誘致の推進に向けた取組を協議 H25.3 水産業復興ビジョン策定 ・施策の一つとして、漁船誘致の推進を検討していくこととした H25.8 第1回はちのへ水産復興会議開催 ・課題をもとに、同会議において引き続き検討していくこととした。 H26.8 はちのへ水産復興会議において検討(課題) ・大臣許可漁業では水揚げ港が指定されており、特別の理由がない限り指定港以外での水揚げは困難 ・他地域の被災した漁港も復旧が進んできている ・従前水揚げされていない魚種のため、水産加工等の対応が困難であり、鮮魚出荷に限定される ・生産者側として、魚価が低いのではないかとの懸念がある ・従前から水揚げされている魚種との水揚げ場所等の競合 ※事業の目的を達成したため、H28年度で事業を完了</p>	<p>【今後の予定】 —</p>			

No.28	◆水産加工業における被災地域との連携	H27完了
-------	--------------------	-------

No.29	海外輸出に向けた加工場整備・加工品開発	<事業主体> 市・民	事業費	H28 決算	0 千円
				H29 予算	0 千円
【事業概要】 対EU輸出基準に対応した加工場の整備、加工品の開発等による産地競争力の向上促進		【実施状況】 ◎水産物フードシステム品質管理体制構築推進事業 H24.7 八戸地区水産物品質・衛生管理水準向上協議会（市内関係者及び市で構成）の初会合開催 （水産品のEU輸出を目指し、水産業者が衛生管理体制の高度化を進める。） H24.10 水産加工場等へ専門家による技術指導実施 先進地視察実施 H24.12 研修会開催 ◎対EU認定加工施設の整備促進と、輸出に対応した水産加工品を開発するための財政支援		【今後の予定】 事業継続実施 ◎対EU認定加工施設の整備促進と、輸出に対応した水産加工品を開発するための財政支援を国に求めている	

3. 施策を取り巻く課題や論点

◎魚市場の高度衛生化等による収益性の高い、国際競争力のある水産物の供給体制の構築 ◎漁船や生産施設等の早期復旧による海面、浅海、内水面の全般にわたる漁業の再建 ◎水産業の生産・加工・流通の全般にわたる経営再建の推進 ◎東日本の水産業全体の復興に寄与する産業モデルの構築

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																								
施策名	2 - (2) 農林畜産業の再興																																																																								
施策の概要	<p>目指す姿 農地や関連施設等が復旧し、土壌診断、栽培調査、金融支援策等の経営支援により、地域特性を生かした農林畜産業の再興が図られている。</p> <p>市民アンケートにおける現状評価 【設問】農業用施設や魚市場の整備、後継者の育成や経営に対する支援等により、農水畜産業を営む環境が整っている。 【点数】 H28 : 2.3 H29 : 2.2 【設問】販路拡大や地元での消費拡大、ブランド化の促進等により、地場製品の価値が高まっている。 【点数】 H28 : 2.5 H29 : 2.6</p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: left;">①農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: left;">②各種支援策の推進による農林畜産業の再建</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: left;">③地域特性を生かした農林畜産業の振興</td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: left;">④南郷地区におけるグリーンツーリズムの推進</td> </tr> </table> <p>参考指標の動向</p> <p>○農地等の復旧状況</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>被災面積</th> <th>復旧面積</th> <th>復旧率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地</td> <td>53.4ヘクタール</td> <td>53.4ヘクタール</td> <td>100% (H24.7.31時点)</td> </tr> <tr> <td>園芸用 ビニールハウス</td> <td>227.7アール</td> <td>197.5アール</td> <td>86.7% (H26.3.31時点)</td> </tr> </tbody> </table>	復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧										②各種支援策の推進による農林畜産業の再建										③地域特性を生かした農林畜産業の振興										④南郷地区におけるグリーンツーリズムの推進										項目	被災面積	復旧面積	復旧率	農地	53.4ヘクタール	53.4ヘクタール	100% (H24.7.31時点)	園芸用 ビニールハウス	227.7アール	197.5アール	86.7% (H26.3.31時点)
復旧期		再生期			創造期																																																																				
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																
①農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧																																																																									
②各種支援策の推進による農林畜産業の再建																																																																									
③地域特性を生かした農林畜産業の振興																																																																									
④南郷地区におけるグリーンツーリズムの推進																																																																									
項目	被災面積	復旧面積	復旧率																																																																						
農地	53.4ヘクタール	53.4ヘクタール	100% (H24.7.31時点)																																																																						
園芸用 ビニールハウス	227.7アール	197.5アール	86.7% (H26.3.31時点)																																																																						

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①被災した農業基盤の復旧

No.01	◆水田等塩害防止対策の実施	H23 完了
No.02	◆農用地の除塩に係る特定災害復旧事業	H24 完了
No.03	◆農業用施設（農地等）の災害復旧の実施	H23 完了
No.04	◆被災園芸施設復旧の支援	H27 完了

②各種支援策の推進による農林畜産業の再建

No.05	◆農業経営再建のための金融支援	<事業主体> 国	事業費	H28 決算	0 千円
				H29 予算	0 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災農業者が借り入れる農業経営再建のための資金への利子補給及び債務保証に係る経費への補助（全額国費負担）	H23. 5～6 事業説明会の開催 H23. 6～ 八戸農業協同組合等が資金貸出しに関する相談受付開始 H28 年度 実績なし	事業継続実施			

No.06	被災農家経営再開支援事業	H23 完了
-------	--------------	--------

No.07	◆★担い手育成総合支援事業の実施	<事業主体> 市	事業費	H28 決算	255 千円
				H29 予算	255 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
効率的で安定した農業経営を目指す農業者の育成・確保のため、農業経営移動相談（農家座談会）の実施及び認定手続に関する窓口の設置	八戸地域担い手育成総合支援協議会（県、市、関係者で構成）の活動の中で、認定農業者や新規就農希望者（Uターン者を含む）等へ農業経営移動相談（農家座談会）の実施、窓口の設置等による支援の実施 各種研修・説明会時に、認定農業者や新規就農者の掘り起こしと活用可能な各種制度等の周知を実施 H28. 5 平成 28 年度八戸地域担い手育成総合支援協議会通常総会開催 H28. 10 県主催の農業経営に関する講座・研修会について、認定農業者等へ情報提供 H29. 1 農家座談会において認定農業者制度の説明 H29. 3 認定農業者に対して新たな農業経営指標によるチェックリスト提出のお知らせを送付	事業継続実施			

No.08	◆★新規就農希望者や農業分野進出企業への総合的な起農支援	<事業主体> 県・市	事業費	H28 決算 0千円	
				H29 予算 0千円	
<p>【事業概要】 新規就農希望者、農業分野進出希望企業に対する栽培技術、金融、施設整備等への支援の実施</p>	<p>【実施状況】 ①新規就農希望者に対する就農相談受付及び就農計画の認定 ・新規就農相談推進事業 県内外からの農家以外の出身者も含めた新規就農者を幅広く受け入れ、その定着を図る取組を実施 <H28 年度実績> 新規就農相談件数 13 件 ②新規就農者に対する給付金・資金制度の紹介 ③様々な経営資源を有する企業等の農業参入により、多様な農業経営体の育成を図るため、法人経営総合窓口の設置 (H24 年度～) <H28 年度実績> 相談件数 2 件</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施 ※①・②は No. 09 地域農業経営再開復興支援事業に包含</p>			
No.09	地域農業経営再開復興支援事業	<事業主体> 国・市	事業費	H28 決算 31,396千円	
				H29 予算 26,648千円	
<p>【事業概要】 国の地域農業経営再開復興支援事業を活用した、復興後の地域農業の担い手や農地集積等、将来の地域農業のあり方を定める経営再開マスタープランの更新及び関連事業である青年就農給付金 (H29 年度より農業次世代人材投資資金) の給付</p>	<p>【実施状況】 ◎経営再開マスタープランの更新 復興後の地域農業のあるべき方向や地域の中心となる経営体等を定めた経営再開マスタープランの更新に必要な農家の意向確認、集落の合意形成活動等に関する支援を行うとともに経営再開マスタープランを更新 H28 年度 H28. 6 第 1 回経営再開マスタープラン検討会議の開催 (是川、中沢地区プランの更新) H28. 12 第 2 回経営再開マスタープラン検討会議の開催 (市内 5 地区プランの更新) H29. 3 第 3 回経営再開マスタープラン検討会議の開催 (市内 5 地区プランの更新) ◎青年就農給付金の給付 青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後 (5 年以内) の所得を確保するために給付金を給付 <給付件数> H24 年度 8 農業経営体 H25 年度 13 農業経営体 H26 年度 14 農業経営体 H27 年度 14 農業経営体 H28 年度 22 農業経営体</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施 ◎経営再開マスタープランの更新 H29 年度 H29. 5 第 1 回経営再開マスタープラン検討会議の開催 (中沢地区プランの更新) H29. 6 以降 経営再開マスタープラン検討会議の開催 (ほか市内 10 地区プランの更新) ◎農業次世代人材投資資金 (旧青年就農給付金) の交付 (17 農業経営体 26,250 千円)</p>			

③地域特性を生かした農林畜産業の振興

No.10	◆市川いちご復興プロジェクト(代替作物)の推進 完了	＜事業主体＞ 市	事業費	H28 決算 H29 予算	0 千円 - 千円
【事業概要】 海水で浸水した農地の塩分集積濃度の定期的測定と海水で浸水した農地の土を用いたいちご及び代替作物の栽培調査を行い、市川地区のいちご栽培再開への支援の実施	【実施状況】 ◎いちご定植後の生育状況の確認 ＜結果＞ 概ね順調な生育 ◎代替作物（あしたば）の生育状況の観測及び適性検討 ＜結果＞ 2 年目（H26 年） 抽台 3 年目（H27 年） 植え直し 4 年目（H28 年） 生育順調、収穫 ※いちご栽培は概ね再開し、代替作物（あしたば）の適正検討も終了したことから H28 年度で完了	【今後の予定】 —			
No.11	◆★農業新ブランドの育成	＜事業主体＞ 市	事業費	H28 決算 H29 予算	2,251 千円 2,839 千円
【事業概要】 当市の伝統野菜や特産野菜等の「八戸野菜」の普及促進・ブランドの確立に向けたフォーラムの開催等	【実施状況】 ◎八戸市農産物ブランド戦略会議の開催（H28. 8、H28. 11） 会議の意見を踏まえた八戸伝統野菜（糠塚きゅうり、八戸食用菊）及び八戸特産野菜（八戸いちご）等の販売戦略の検証、情報発信手法の検討 ◎「Let' s eat 八戸いちご夏の親子スイーツづくり体験会」の開催（H28. 6） ＜開催場所＞ 八戸ポータルミュージアム ＜参加者＞ 57 人 ◎「Let' s eat 八戸いちご秋の親子スイーツづくり体験会」の開催（H28. 10） ＜開催場所＞ 八戸ポータルミュージアム ＜参加者＞ 55 人 ◎「八戸いちごマルシェ」、「八戸いちごスイーツコンテスト」の併催（H28. 11(2 日間)） ＜開催場所＞ 八戸ポータルミュージアム ＜来場者＞ 7,732 人 ◎「Let' s eat 八戸いちご春の親子スイーツづくり体験会」の開催（H29. 3） ＜開催場所＞ 八戸ポータルミュージアム ＜参加者＞ 73 人 ◎「伝統野菜トークカフェ」の開催（H28. 9） ＜開催場所＞ 八戸ポータルミュージアム ＜参加者＞ 49 人	【今後の予定】 事業継続実施 ・八戸市農産物ブランド戦略会議の開催及びその意見を踏まえた八戸伝統野菜（糠塚きゅうり、八戸食用菊）及び八戸特産野菜（八戸いちご）等の販売戦略の検証並びに情報発信手法の検討等 ・「八戸いちご」の消費拡大及び販路拡大を図り、ブランド化を推進するため、「Let' s eat 八戸いちご 親子スイーツづくり体験会」、「八戸いちごマルシェ」を開催 ・八戸いちご等の八戸の農産物をスイーツで味わう「八戸スイーツコンテスト」を開催することにより、八戸の農産物と市内のスイーツ販売事業者とのマッチングを実施 ・「糠塚きゅうり」や「食用菊」等の伝統野菜の継承と食材としての魅力を発信するため、「伝統野菜トークカフェ」を開催			

No.12	◆★環境保全型農業の普及促進	＜事業主体＞ 国・県・市	事業費 H28 決算 1,882 千円 H29 予算 2,195 千円
【事業概要】 環境保全と消費者ニーズの高い「安全・安心な農産物」の供給を目指すため、環境保全型農業（堆肥等の施用による土づくりや、化学肥料・農薬の使用低減等を行う農業）の普及促進に係る周知活動等の実施	【実施状況】 ◎消費者に対する環境保全型農業（エコファーマー認定制度等）の周知 ＜実施日＞ H28.9.25（日） ＜場 所＞ 八戸市公会堂（八戸市環境・健康フェスタ 2016～健康まつり&環境展～） ◎環境保全型農業直接支援対策事業（国事業～H31）の実施 ＜内容＞ 環境保全効果の高い有機農業等の営農活動に取り組む農業者に対し、直接支援 ＜補助額＞ 8,000 円/10a （国 4,000 円/10a、県 2,000 円/10a、市 2,000 円/10a） ※有機農業のうち、そば等雑穀・飼料作物の栽培については 3,000 円/10a （国 1,500 円/10a、県 750 円/10a、市 750 円/10a） ＜支援実績＞ 4 団体 2,298 a ＜交付金額＞ 1,740,000 円（国+県+市）	【今後の予定】 事業継続実施 ◎消費者に対する環境保全型農業（エコファーマー認定制度等）の周知 ＜実施日＞ H29.10.1（日） ＜場 所＞ 八戸市公会堂（八戸市環境・健康フェスタ 2017～健康まつり&環境展～） ◎環境保全型農業直接支援対策事業の実施 ＜補助額＞ 8,000 円/10a ＜支援予定＞ 4 団体 2,465 a ＜交付金額＞ 1,972,000 円（国+県+市）	
No.13	◆高等教育機関との連携による農業経営者の育成	＜事業主体＞ 市・八戸地域担い手育成総合支援協議会	事業費 H28 決算 382 千円 H29 予算 391 千円
【事業概要】 高等教育機関との連携による農業経営者の育成や地域特性を生かした新たな経営手法の研究の実施	【実施状況】 八戸学院大学の教員等を講師とする市主催「八戸農業ビジネスナイトセミナー」を開講 H29.1.11 「IT時代の働き方・稼ぎ方」 講師：八戸学院大学 学長 大谷真樹氏、ヤフー株式会社 ショッピングカンパニーリーダー 白山達也氏、地方創生支援室 佐藤真司氏 H29.1.12 「農業経営の山と谷 始めたからわかったこと」 講師：八戸学院大学 学長 大谷真樹氏、特定非営利活動法人 青森なんぶの達者村 理事 根市大樹氏、ノースビレッジ合同会社 代表社員 栗谷川柳子氏、南部町 美曾作友紀子氏 H29.1.13 「これからの農業ビジネス戦略」 講師：ナチュラルアート 代表取締役 CEO 鈴木誠氏	【今後の予定】 事業継続実施 ・「農業経営者育成に関する協定」に基づき、農業経営者の育成に関する支援を実施	

No.14	◆★畜産業振興事業	＜事業主体＞ 市	事業費	H28 決算	318 千円
				H29 予算	1,945 千円
<p>【事業概要】 青森県畜産共進会等への出品費用の補助や市が計画的に購入した肉用繁殖雌牛の農業者への貸付及び畜産振興のための環境整備や関係機関との連携強化</p>	<p>【実施状況】 ◎共進会出品補助 ＜対象＞ 市内畜産農家で構成する団体加入者 ・八戸ホルスタイン改良協議会 ・南郷畜産振興協議会 ＜出品実績＞ ・南郷区畜産品評会 27 頭 (4,000 円/頭) ・三八地方畜産品評会 6 頭 (10,000 円/頭) ・東日本デレショー 2 頭 (30,000 円/頭) ・青森県畜産共進会 3 頭 (30,000 円/頭) ◎肉用牛特別導入事業 ・H29.3月末の貸付頭数 4 頭 ◎「八戸地域畜産関連産業振興ビジョン」に基づき、H28.7.25、県への最重点要望事項「畜産振興のための総合的な支援について」の中で、環境影響評価条例の規模要件の緩和を要望</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施 ・H29年度は仙台市で全国和牛能力共進会が開催されるため、臨時経費を計上</p>			
No.15	◆八戸港の飼料コンビナートの拡充の検討	＜事業主体＞ 県・市・民	事業費	H28 決算	63 千円
				H29 予算	191 千円
<p>【事業概要】 畜産業振興の要となる八戸港の飼料コンビナート拡充の検討</p>	<p>【実施状況】 H24.3.2付けで国から認定を受けた「あおもり生業づくり復興特区」に基づき、八戸飼料コンビナートほか臨海部等の主な工業団地の工場立地に係る緑地面積率等を緩和するための条例を制定 また、新たな設備投資等を行う事業者への税制上の特例措置に係る申請受付を開始(3/15～) H28年度 ・飼料コンビナート内立地企業への訪問及び聞き取りにより、拡充の余地や行政への要望等の情報を収集(訪問:4社) ・投下固定資産総額、雇用増の条件を満たす場合、八戸市企業立地促進条例に基づく奨励金の交付による支援を実施 ・復興特区制度の活用 6社:事業用資産の取得に係る特別償却・税額控除 1社:被災者等の雇用に係わる税額控除</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施 ・税制特例に係る指定状況 197事業所(うち飼料関連事業所は9事業所) ※H29.3末現在</p>			

No.16	◆食品加工関連企業の誘致	H27 完了
-------	--------------	---------------

No.17	◆畜産バイオマス利用による発電等の事業化の促進(再掲)	<事業主体> 市・民	事業費	H28 決算	0 千円
				H29 予算	0 千円
【事業概要】 家畜排せつ物の焼却処理に伴う燃焼エネルギーを利用した発電、焼却灰の肥料利用を目的とした民間事業者による施設整備を側面から支援	【実施状況】 畜産バイオマスを利用した発電施設の設置を検討している事業者等について、情報収集に努めた。 事業者が開催する研究会にオブザーバーとして出席(4回)するなど、必要に応じ事業者に対し助言等の支援を行った。	【今後の予定】 事業継続実施			
No.18	◆木質バイオマス利活用の可能性の検討(再掲)	<事業主体> 県・市・民	事業費	H28 決算	202,558 千円
				H29 予算	0 千円
【事業概要】 廃棄物や間伐材等の木質バイオマスを利用したエネルギー供給事業の可能性の検討	【実施状況】 平成26年10月、住友林業(株)が主体となり、八戸バイオマス発電(株)及び発電の主燃料となる木質チップを製造・供給するための会社である、みちのくバイオエナジー(株)を設立。 同社は、チップ工場(当市河原木)の建設費に林野庁の間接補助事業「森林・林業再生基盤づくり交付金」を活用。 H28年度 ・みちのくバイオエナジー(株)から提出された事業計画を県に進達 ・事業計画に基づき、補正予算を要求 ・事業完了後、補助金を交付	【今後の予定】 ・チップ工場営業運転開始予定 ・「森林・林業再生基盤づくり交付金」の事業計画に定める個別指標の達成状況・収支実績の確認 ・その他の新規参入事業者の動向を注視しながら、必要に応じ助言や支援を行う			
No.19	木質ペレット利活用推進事業(再掲) 完了	<事業主体> 市	事業費	H28 決算	1,263 千円
				H29 予算	- 千円
【事業概要】 地域の特色を活かした低炭素型都市を目指して、ペレットストーブの普及促進を図る	【実施状況】 ◎ペレットストーブ導入に対する助成 <補助件数> 9件(1,235,000円) <補助率> 設置費用の1/3(上限15万円) ※灯油等の燃料価格が安定傾向のため導入件数が減少しており、事業継続は厳しいと考えられるため、H28年度で事業を終了する。	【今後の予定】 —			

④南郷地区におけるグリーンツーリズムの推進

No.20	◆★グリーンツーリズムの推進	<事業主体> 市・南郷観光農業振興会	事業費 H28 決算 300 千円 H29 予算 534 千円
【事業概要】 パンフレットの作成等による観光農園のPR及び受入体制整備のための研修会等の実施	【実施状況】 ◎看板、パンフレット、チラシ等制作による観光農園のPR（南郷観光農業振興会） <作成数>パンフレット 1,000部 果樹別チラシ 2,000枚 ※市は、上記観光農園事業に要する経費について補助 ・補助金額 300,000円 ・補助率 補助対象経費の1/2（上限30万円） <来園者数の推移> H23年度 約5,000人 H24年度 約3,500人 H25年度 約4,000人 H26年度 約3,000人 H27年度 約4,600人 H28年度 約4,000人	【今後の予定】 ◎広告媒体制作及び衛生設備整備等に要する経費について補助 ◎三八地方農業観光振興協議会への負担金	

3. 施策を取り巻く課題や論点

- ◎農地・生産施設等の早期復旧と、農産物の品質や生産性の向上
- ◎効率的で安定した経営基盤の再建に向けた被災農業者や就農希望者等への総合的な支援体制の充実
- ◎八戸ブランドの確立や環境に配慮した農業生産の促進等による地域特性を生かした農林畜産業の振興

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																																									
施策名	2-(3) 企業活動の再興																																																																																									
施策の概要	<p>目指す姿 震災の影響により厳しい経営状況にある企業への支援策のほか、企業誘致活動、ポートセールス等の推進により、北東北における産業拠点として企業活動の再興が図られている。</p> <p>市民アンケートにおける現状評価 【設問】IT・テレマーケティングやエネルギー分野などで新規の企業立地や新たな産業の形成が進んでいる。 【点数】H28：2.4 H29：2.3 【設問】経営相談や資金支援の充実、技術力の強化、産学官や企業間の連携により、中小企業の活性化が図られている。 【点数】H28：2.0 H29：2.1 【設問】積極的なポートセールスや海外への販路拡大等により、八戸港での貿易が活発になっている。 【点数】H28：2.8 H29：2.6</p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> <tr> <td colspan="5">①被災事業者に対する再建支援</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">②中小企業に対する経営支援</td> </tr> <tr> <td colspan="10">③復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化</td> </tr> <tr> <td colspan="10">④災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興</td> </tr> </table> <p>参考指標の動向</p> <p>○主な支援施策</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>施策名</th> <th colspan="2">対象件数</th> <th colspan="2">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業グループ施設等復旧整備補助事業</td> <td colspan="2">水産業グループ等 10グループ(287者)</td> <td>H23年度 交付決定額 (国・県計)</td> <td>総額86億円</td> </tr> <tr> <td>青森県経営安定化サポート資金(融資) (制度創設～H29.6.30現在)</td> <td>中小企業 災害復旧枠</td> <td>491件</td> <td>融資額</td> <td>148.9億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○復興推進計画「あおり生業づくり復興特区」</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画認定日</td> <td>平成24年3月2日(青森第1号)</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>青森県、県内の被災4市町</td> </tr> <tr> <td>計画の目標</td> <td>◎企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 ◎震災による解雇者の早期雇用機会の確保 (新規雇用1,000人 ※4市町全体)</td> </tr> <tr> <td>復興産業集積区域</td> <td>八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)</td> </tr> <tr> <td>特別措置の概要</td> <td>工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例</td> </tr> <tr> <td>事業所の指定状況</td> <td>198事業所(H29.6.30現在の八戸市分)</td> </tr> </tbody> </table>	復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①被災事業者に対する再建支援										②中小企業に対する経営支援										③復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化										④災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興										施策名	対象件数		実績		中小企業グループ施設等復旧整備補助事業	水産業グループ等 10グループ(287者)		H23年度 交付決定額 (国・県計)	総額86億円	青森県経営安定化サポート資金(融資) (制度創設～H29.6.30現在)	中小企業 災害復旧枠	491件	融資額	148.9億円	項目	内容	計画認定日	平成24年3月2日(青森第1号)	実施主体	青森県、県内の被災4市町	計画の目標	◎企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 ◎震災による解雇者の早期雇用機会の確保 (新規雇用1,000人 ※4市町全体)	復興産業集積区域	八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)	特別措置の概要	工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例	事業所の指定状況	198事業所(H29.6.30現在の八戸市分)
復旧期		再生期			創造期																																																																																					
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																																	
①被災事業者に対する再建支援																																																																																										
②中小企業に対する経営支援																																																																																										
③復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化																																																																																										
④災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興																																																																																										
施策名	対象件数		実績																																																																																							
中小企業グループ施設等復旧整備補助事業	水産業グループ等 10グループ(287者)		H23年度 交付決定額 (国・県計)	総額86億円																																																																																						
青森県経営安定化サポート資金(融資) (制度創設～H29.6.30現在)	中小企業 災害復旧枠	491件	融資額	148.9億円																																																																																						
項目	内容																																																																																									
計画認定日	平成24年3月2日(青森第1号)																																																																																									
実施主体	青森県、県内の被災4市町																																																																																									
計画の目標	◎企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 ◎震災による解雇者の早期雇用機会の確保 (新規雇用1,000人 ※4市町全体)																																																																																									
復興産業集積区域	八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)																																																																																									
特別措置の概要	工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例																																																																																									
事業所の指定状況	198事業所(H29.6.30現在の八戸市分)																																																																																									

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①被災事業者に対する再建支援

No.01	貿易支援施設入居の促進	H27 完了
No.02	テクノフロンティア入居企業への支援	H24 完了
No.03	被災事業者の復旧支援(再掲)	H24 完了

No.04	被災事業者の再建支援	<事業主体> 日本政策金融公庫	事業費	H28 決算 H29 予算	一千円 一千円
【事業概要】 震災被害により廃業した中小企業者等が新たに事業開始する場合の日本政策金融公庫による低利・長期融資	【実施状況】 ◎再挑戦支援資金（再チャレンジ支援融資） <融資対象> 新たに開業する方又は開業後概ね 7 年以内の方で、一定の要件を満たす方 <限度額> 7,200 万円（国民生活事業） 7 億 2,000 万円（中小企業事業） < 利率 > 日本政策金融公庫の基準による（要件を満たす場合は特別金利適用） <返済期間> 設備資金 20 年以内（うち据置期間 5 年以内） 運転資金 15 年以内（うち据置期間 5 年以内）	【今後の予定】 事業継続実施			

②中小企業に対する経営支援

No.05	★中小企業特別保証制度	<事業主体> 市	事業費	H28 決算 H29 予算	1,019,947 千円 1,025,000 千円
【事業概要】 資金調達の困難な小規模事業者を対象とした本制度に係る市内金融機関への原資預託及び融資を受ける場合の信用保証料の補給	【実施状況】 <H28 年度原資預託実績> 預託額 955,000 千円 融資枠 5,775,000 千円 <H28 年度保証料補給実績> 補給額 64,946,621 円（516 件） ・四半期ごとに保証料を補給	【今後の予定】 事業継続実施			

No.06	◆経営安定化サポート資金の拡充(再掲)	<事業主体> 県	事業費	H28 決算	-千円
				H29 予算	-千円
<p>【事業概要】 震災により、事業用資産に直接被害を受けた事業者を対象に「災害復旧枠」、また、間接被害を受けた事業者を対象に「中小企業経営安定枠」を創設</p>	<p>【実施状況】 ◎中小企業災害復旧枠 (H22、23 年度) <制度概要> ・融資限度額 2 億 8,000 万円 ・融資期間 15 年以内 (うち据置 3 年以内) ・融資利率 0.8% (ただし、主要な事業用資産が全・半壊または流出したと認められる者については無利子) ・実施期限 H24 年 3 月末 <融資実績> ・H22~23 年度 県全体 551 件 16,926,455 千円 八戸市 490 件 15,066,625 千円 ◎中小企業経営安定枠 (災害枠) <制度概要> ・融資限度額 8,000 万円 ・融資期間 10 年以内 (うち据置 2 年以内) ・融資利率 0.7%又は 0.9% ・実施期限 H30.3 月末 <融資実績> ・H27 年度 青森県 12 件 330,000 千円 八戸市(※) 5 件 140,000 千円 ※青森県信用保証協会八戸支所受付分 ・H28 年度 青森県 10 件 285,000 千円 八戸市(※) 8 件 165,000 千円 ※青森県信用保証協会八戸支所受付分</p>	<p>【今後の予定】 中小企業経営安定枠は事業継続実施</p>			
No.07	◆中小企業災害復旧資金の利子補給(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	H28 決算	13,150 千円
				H29 予算	11,081 千円
<p>【事業概要】 県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる利子補給の実施 (県 80%市 20%)</p>	<p>【実施状況】 <利子補給実績> ・H28 年度 13,149,113 円 (371 件)</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>			

No.08	◆ 中小企業災害復旧資金保証料の補助 (再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	H28 決算	13,688 千円
				H29 予算	11,574 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる保証料補給の実施(県 80%市 20%)	<保証料補給実績> ・ H28 年度 13,687,464 円 (437 件)	事業継続実施			

No.09	非自動はかり等の定期検査手数料等の免除	H23 完了
-------	---------------------	---------------

No.10	★ 経営健全化対策資金利子補給補助金(再掲)	H25 完了
-------	------------------------	---------------

No.11	★ 中小企業振興補助金(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H28 決算	60,759 千円
				H29 予算	281 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
八戸市中小企業振興条例に基づく、高度化事業、共同施設設置事業、指定地域内への工場等の設置、新事業活動、技能者育成に対する助成	H28 年度 ①高度化事業に対する助成 (資金の 5/100 以内、限度額 1 億 5,000 万円) (年間 3 千万円限度、5 ヶ年以内で分割交付) <助成実績> なし ②共同施設設置事業に対する助成 (経費の 20/100 以内、限度額 3,000 万円) <助成実績> 60,000 千円 (2 件) ③指定地域内への工場等の設置に対する助成 (固定資産税の 50/100 以内) <助成実績> 113,697 円 (1 件) ④新事業活動に対する助成 (経費の 50/100 以内、限度額 300 万円) <助成実績> なし ⑤技能者育成に対する助成 (一施設当たり、年間 30 万円に訓練生 1 人当たり 3,000 円に訓練生数を乗じて得た額を合算した額、限度額 70 万円) <助成実績> 645,000 円 (2 件)	事業継続実施 <H29 年度助成予定> ①高度化事業に対する助成 未定 ②共同施設設置事業に対する助成 30,000 千円 (1 件: 補正対応予定) ③指定地域内への工場等の設置に対する助成 280,746 円 (2 件) ④新事業活動に対する助成 未定 ⑤技能者育成に対する助成 未定 ※案件に応じて補正対応			
No.12	★ 中小企業振興資金(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H28 決算	100,000 千円
				H29 予算	100,000 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
商工組合中央金庫に原資の一部を預託し、中小企業協同組合及び組合員に対する事業資金の一部融資	<預託額(見直し実施)> 100,000 千円 <融資枠> 3,000,000 千円 <融資実績(H28 年度)> 365,000 千円 (11 件)	事業継続実施 預託額 100,000 千円			

No.13	資金繰り支援	<事業主体> 民	事業費	H28 決算	-千円
				H29 予算	-千円
<p>【事業概要】 震災の被害から復旧を目指す中小企業者等に対する資金繰り支援の充実・強化</p>	<p>【実施状況】 ◎東日本大震災復興特別貸付（実施主体：日本政策金融公庫、商工中金） ・被災中小企業者等を対象に、事業の復旧に必要な設備資金、運転資金を長期・低利で融資する制度 ◎東日本大震災復興緊急保証（実施主体：信用保証協会） ・被災中小企業者等が、金融機関から事業の再建又は経営の安定に必要な資金の借入を行う場合、信用保証協会が保証する制度（一般保証、災害関係保証・セーフティネット保証とは別枠） <実績> 市認定件数 H23 年度 48 件 H24 年度 11 件 H25 年度 9 件 H26 年度 1 件 H27 年度 1 件 H28 年度 1 件</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>			
No.14	★他地域連携ビジネスマッチング促進事業(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H28 決算	4,881 千円
				H29 予算	5,301 千円
<p>【事業概要】 ものづくりに関する専門的・技術的知見を有するコーディネーターを配置して圏域内企業を訪問し、新規受注の確保・販路開拓を支援するために必要なコーディネート活動等を実施するとともに、企業展示会等への出展、営業力の強化を支援 (株)YANAI 総合研究所、(株)八戸インテリジェントプラザ委託事業)</p>	<p>【実施状況】 H28 年度 <企業訪問件数> 47 件 37 事業所 (八戸圏域定住自立圏内の事業所) <コーディネート件数> 9 件 <企業展示会等出展支援> ・「彩の国ビジネスアリーナ 2017」への出展 (3 社) ・「あおもり産学官金連携 Day2016」への出展 (4 社) <営業力強化支援> ・営業力強化に資する研修会等の開催 「営業力強化セミナー」を開催 (30 名参加) ・営業力強化に向けたコーディネート (3 社)</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施 1. 支援ニーズ発掘・コーディネート業務 ①地域製造業の受発注拡大に向けた支援ニーズ発掘業務 ②地域製造業の受発注拡大に向けたコーディネート業務 2. 販路開拓活動支援業務 ①販路開拓活動支援セミナーの開催 ②販路開拓活動支援業務 ③展示会等出展支援補助金交付業務 ※特定の展示会に八戸ブースを設けて支援するのではなく事業者の個別出展を支援</p>			

No.15	復興特区支援利子補給事業(再掲)	<事業主体> 国・市	事業費	H28 決算 H29 予算	0 千円 0 千円
<p>【事業概要】 八戸市復興推進計画の目標を達成する上で中核となる事業に必要な資金の融資(3億円以上)に対して利子補給の実施</p>	<p>【実施状況】 ◎期間 貸付した日から起算して5年間 ◎補給率 0.7%以内(国が金融機関に対して利子補給金を支給)</p> <p><認定日> H24.10.12 <対象> マルヨ水産(株) 桔梗野工場の冷凍・冷蔵施設の増設 (設備投資額25億円、新規雇用予定22人→実績41人)</p> <p><認定日> H26.6.27 <対象> 八戸セメント(株) リサイクル原料・燃料保管庫等の設置 (設備投資額20億円、新規雇用予定3人→実績5人)</p> <p><認定日> H27.6.30 <対象> 北日本造船(株) 船舶製造工場の増設 (設備投資額32億円、新規雇用予定16人→実績16人)</p> <p><認定日> H28.6.30 <対象> 多摩川精機(株) 製造設備の新設 (設備投資額4億円、新規雇用予定3人→実績未定(H29.11稼動予定))</p> <p><認定日> H29.1.31 <対象> 八戸通運(株) 製造設備の新設 (設備投資額非公表、新規雇用予定5人→実績未定(H29.12稼動予定))</p> <p><認定日> H29.1.31 <対象> (株)ユニバース 惣菜センターの建設 (設備投資額非公表、新規雇用予定180人→実績未定(H29.9稼動予定))</p>	<p>【今後の予定】 引き続き、事業者からの制度活用の相談を受け付ける。</p>			

No.16	マル経融資利子補給事業	<事業主体> 市	事業費	H28 決算 H29 予算	7,593 千円 7,500 千円
<p>【事業概要】 マル経融資（日本政策金融公庫）の利用を促進し、安定した企業経営を支援するため、利子補給を実施</p>	<p>【実施状況】 ・マル経融資（八戸商工会議所・南郷商工会の推薦が必要） <限度額> 2,000 万円 <利率> 1.30%（H29.4.19 現在） ◎利子補給内容 <対象> H25.4～H30.3 融資実行分（マル経審査会で推薦を受けたもの） <期間> 融資実行月から起算し3年間 <補給額> 貸付利率の1%、ただし借入利率が1%未満の場合は0%超の部分 <補給実績> H28 年度 7,592,800 円（187 事業者）</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施 H30.3 までの融資実行分について利子補給を実施予定</p>			
No.17	事業者向け情報提供事業	<事業主体> 市	事業費	H28 決算 H29 予算	0 千円 325 千円
<p>【事業概要】 東日本大震災からの復興を目指す中小企業者等に対し、国・県・市の支援制度等の情報を提供し、その利用促進を図る</p>	<p>【実施状況】 ・メールマガジン配信ソフトを購入し配信ツールを整備 H26.5 メールマガジン配信開始 H26.6 以降 月1～2回のペースでメールマガジンを配信（配信希望者は随時募集） H27.3 事業者向け情報誌納品（4,500部）、各機関へ配布開始 H29.3 末現在 メールマガジン配信登録者数 182名</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施 ・事業者向け情報誌の作成・配布 ・メールマガジンの配信</p>			
No.18	被災事業者再生支援事業	<事業主体> (株)東日本大震災事業者再生支援機構	事業費	H28 決算 H29 予算	-千円 -千円
<p>【事業概要】 金融機関と連携し、震災により二重債務を抱える事業者の再生のために、事業再生計画づくりのアドバイスや債務の整理・調整などの支援を行う</p>	<p>【実施状況】 ◎機構設立 H24.2.22 ◎八戸出張所開設 H25.4.1（H28.3.15 閉鎖） ※閉鎖後は直接訪問による相談対応を行うこととし、支援を継続 ◎支援内容 ・事業再生計画づくり支援 被災事業者のニーズに合わせた事業計画づくりのアドバイス ・旧債務の整理・調整 債権の買取り、支払猶予、利子・債務の減免等 ・事業再生支援 債務保証、出資、つなぎ融資等 ◎実績（設立～H29.3） ・相談件数 青森県内 162 件（うち八戸市 138 件） ・支援決定 青森県内 56 件（うち八戸市 49 件）</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>			

③企業誘致活動・ポートセールスの強化

No.19	★【復興】企業誘致セミナーの開催	<事業主体> 市・民	事業費	H28 決算 5,301 千円 H29 予算 6,927 千円
<p>【事業概要】 企業誘致を推進するため、首都圏及び関西・中部圏の企業に対して、市長自らトップセールスを行うセミナーの開催</p>	<p>【実施状況】 H28 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 第 10 回 八戸セミナー2016 in 名古屋 開催日：H28.7.26 会場：名古屋マリオットアソシアホテル 参加人数：87 人 第 21 回 八戸セミナー2016 開催日：H28.7.27 会場：東京ドームホテル 参加人数：363 人 市長との意見交換会 開催日：H28.7.27 会場：丸の内ホテル 参加人数：8 人 	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 八戸セミナー2017 の開催 名古屋 (7/25) 東京 (7/26) 市長との意見交換会の実施 (未定) 連携中枢都市圏の立地環境等を総合的に PR 		
No.20	◆★【復興】ポートセールスの展開(再掲)	<事業主体> 県・市・民	事業費	H28 決算 9,858 千円 H29 予算 14,715 千円
<p>【事業概要】 企業訪問などによるポートセールス活動の実施及び海外、首都圏、北東北におけるポートセミナーの開催などによる八戸港の利用の促進</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎海外ポートセールス H28.7 台湾・韓国へミッション団を派遣 ◎国内ポートセミナー H28.7 八戸セミナー2016 を名古屋及び東京で開催 ◎八戸港コンテナ定期航路開設促進事業費補助金 (船社向けインセンティブ) の創設 	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎海外ポートセールス H30.1 中国上海市・天津市へミッション団を派遣 ◎国内ポートセミナー H29.7 八戸セミナー2017 を名古屋及び東京で開催 ◎八戸港コンテナ定期航路開設促進事業費補助金 (船社向けインセンティブ) の交付 ◎天津バイヤー招聘 		

No.21	★八戸ブランド流通支援事業 (他地域連携ビジネスマッチング促進事業を拡充して実施)	H23 完了
-------	--	---------------

No.22	◆★海外販路拡大事業(再掲)	<事業主体> 県・市・民	事業費	H28 決算 11,007 千円 H29 予算 19,903 千円
<p>【事業概要】 地場産品の販路拡大を図るため、海外展示会へのブース出展及びバイヤーとのマッチング支援の実施</p>	<p>【実施状況】 ◎在外公館でのプロモーション活動 H28.10 ロスプロモーション ◎青森県産品フェアへの参加 H28.10 ロス AOMORI フェア H28.11 シアトル 青森フェア in 宇和島屋 ◎青森県産品フェアの開催 H29.1 ベトナム Japan Aomori Food Fair 2017 ◎海外への販売促進のための協力・支援 ◎海外販路拡大支援事業補助金の新設</p>	<p>【今後の予定】 ◎在外公館でのプロモーション活動 ・H29.5 シアトルプロモーション ◎青森県産品フェアへの協力 ◎青森県産品フェアの開催 ・H30.1 ベトナム Japan Aomori Food Fair 2018 ◎海外への販売促進のための協力・支援 ◎海外販路拡大支援補助金の交付 ◎世界黒にんにくサミット in 八戸 2017 開催支援事業補助金の新設</p>		
No.23	◆★海外経済交流事業(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	H28 決算 1,456 千円 H29 予算 1,524 千円
<p>【事業概要】 アジア及び北米との貿易拡大を目指した経済交流の促進</p>	<p>【実施状況】 ◎姉妹港等との経済交流 ・タコマ港との経済貿易拡大に係る情報収集 ・フィリピン・マニラ港(姉妹港)の現地情勢についての情報収集 ◎友好都市等との経済交流 ・中国天津市、蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報収集 ◎八戸港情報誌による海外情報の提供 ◎八戸市海外経済協力員との交流、現地情報の提供</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>		

No.24	★他地域連携ビジネスマッチング促進事業(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H28 決算 4,881 千円	H29 予算 5,301 千円
<p>【事業概要】 ものづくりに関する専門的・技術的知見を有するコーディネーターを配置して圏域内企業を訪問し、新規受注の確保・販路開拓を支援するために必要なコーディネート活動等を実施するとともに、企業展示会等への出展、営業力の強化を支援 (株)YANAI 総合研究所、(株)八戸インテリジェントプラザ委託事業)</p>	<p>【実施状況】 H28 年度 <企業訪問件数> 47 件 37 事業所 (八戸圏域定住自立圏内の事業所) <コーディネート件数> 9 件 <企業展示会等出展支援> ・「彩の国ビジネスアリーナ 2017」への出展 (3 社) ・「あおもり産学官金連携 Day2016」への出展 (4 社) <営業力強化支援> ・営業力強化に資する研修会等の開催 「営業力強化セミナー」を開催 (30 名参加) ・営業力強化に向けたコーディネート (3 社)</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施 1. 支援ニーズ発掘・コーディネート業務 ①地域製造業の受発注拡大に向けた支援ニーズ発掘業務 ②地域製造業の受発注拡大に向けたコーディネート業務 2. 販路開拓活動支援業務 ①販路開拓活動支援セミナーの開催 ②販路開拓活動支援業務 ③展示会等出展支援補助金交付業務 ※特定の展示会に八戸ブースを設けて支援するのではなく事業者の個別出展を支援</p>			
No.25	あおもり生業づくり復興特区の推進	<事業主体> 県・市	事業費	H28 決算 1,667 千円	H29 予算 1,477 千円
<p>【事業概要】 青森県、三沢市、おいらせ町、階上町と共同で策定した「あおもり生業づくり復興特区」 (H24.3.2 認定)による事業者向けの各種特例措置の実施</p>	<p>【実施状況】 <対象事業者> 特定の復興産業集積区域内(市内 13 区域)において、特定業種に該当する事業を営む法人又は個人事業者で、新たな設備投資や被災者の雇用を維持した事業者 <規制の特例(制度開始～H29.3.31の実績)> ・工場立地に係る緑地面積率等の緩和 (2 件) <税制上の特例(制度開始～H29.3.31の実績)> ・償却資産の特別償却又は税額控除 (118 件) ・法人税の特別控除 (115 件) ・新規立地企業の 5 年間無税化 ・地方税の課税免除 <目標> 新たな企業の立地と産業集積の形成、産業集積による地域活性化並びに震災解雇者の雇用機会の確保により、新規雇用 1,000 人(4 市町計)創出 (H29.3 月末現在当市分 1,035 人新規雇用済)</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>			

No.26	復興特区支援利子補給事業(再掲)	<事業主体> 国・市	事業費	H28 決算	0 千円
				H29 予算	0 千円
<p>【事業概要】 八戸市復興推進計画の目標を達成する上で中核となる事業に必要な資金の融資(3億円以上)に対して利子補給の実施</p>	<p>【実施状況】 ◎期間 貸付した日から起算して5年間 ◎補給率 0.7%以内(国が金融機関に対して利子補給金を支給)</p> <p><認定日> H24.10.12 <対象> マルヨ水産(株) 桔梗野工場の冷凍・冷蔵施設の増設 (設備投資額25億円、新規雇用予定22人→実績41人)</p> <p><認定日> H26.6.27 <対象> 八戸セメント(株) リサイクル原料・燃料保管庫等の設置 (設備投資額20億円、新規雇用予定3人→実績5人)</p> <p><認定日> H27.6.30 <対象> 北日本造船(株) 船舶製造工場の増設 (設備投資額32億円、新規雇用予定16人→実績16人)</p> <p><認定日> H28.6.30 <対象> 多摩川精機(株) 製造設備の新設 (設備投資額4億円、新規雇用予定3人→実績未定(H29.11稼動予定))</p> <p><認定日> H29.1.31 <対象> 八戸通運(株) 製造設備の新設 (設備投資額非公表、新規雇用予定5人→実績未定(H29.12稼動予定))</p> <p><認定日> H29.1.31 <対象> (株)ユニバース 惣菜センターの建設 (設備投資額非公表、新規雇用予定180人→実績未定(H29.9稼動予定))</p>	<p>【今後の予定】 引き続き、事業者からの制度活用の相談を受け付ける。</p>			

No.27	誘致企業関連情報収集事業	<事業主体> 市	事業費	H28 決算 8,132 千円	H29 予算 8,029 千円																					
<p>【事業概要】 地域経済の活性化と雇用機会の創出を図るため、高度技術産業に属する企業の情報及び地元企業と関連する域外企業の情報を収集、経済活動が活発な地域等からの企業誘致を実施</p>	<p>【実施状況】 ◎積極的な企業訪問と情報収集の実施 ◎信用調査会社を活用した企業詳細調査を実施 ◎企業誘致関連情報収集委託事業（航空機産業関連企業誘致可能性調査等）の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致実績 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>H23 年度 6 件</td> <td>H24 年度 5 件</td> </tr> <tr> <td>H25 年度 5 件</td> <td>H26 年度 5 件</td> </tr> <tr> <td>H27 年度 5 件</td> <td>H28 年度 4 件</td> </tr> </table> ・企業訪問実績 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>H23 年度</td> <td>のべ 92 社</td> <td>(市外企業のべ 39 社、市内企業のべ 53 社)</td> </tr> <tr> <td>H24 年度</td> <td>のべ 142 社</td> <td>(市外企業のべ 45 社、市内企業のべ 97 社)</td> </tr> <tr> <td>H25 年度</td> <td>のべ 133 社</td> <td>(市外企業のべ 53 社、市内企業 80 社)</td> </tr> <tr> <td>H26 年度</td> <td>のべ 184 社</td> <td>(市外企業のべ 100 社、市内企業 84 社)</td> </tr> <tr> <td>H27 年度</td> <td>のべ 164 社</td> <td>(市外企業のべ 78 社、市内企業 86 社)</td> </tr> <tr> <td>H28 年度</td> <td>のべ 198 社</td> <td>(市外企業のべ 96 社、市内企業 102 社)</td> </tr> </table> 	H23 年度 6 件	H24 年度 5 件	H25 年度 5 件	H26 年度 5 件	H27 年度 5 件	H28 年度 4 件	H23 年度	のべ 92 社	(市外企業のべ 39 社、市内企業のべ 53 社)	H24 年度	のべ 142 社	(市外企業のべ 45 社、市内企業のべ 97 社)	H25 年度	のべ 133 社	(市外企業のべ 53 社、市内企業 80 社)	H26 年度	のべ 184 社	(市外企業のべ 100 社、市内企業 84 社)	H27 年度	のべ 164 社	(市外企業のべ 78 社、市内企業 86 社)	H28 年度	のべ 198 社	(市外企業のべ 96 社、市内企業 102 社)	<p>【今後の予定】 ◎H28 年度に実施した企業誘致関連情報収集委託事業の結果を中心に企業訪問を実施 ◎社会情勢に応じた業界への調査委託事業（医療産業関連企業誘致調査）の実施 ◎誘致企業との意見交換会の実施（県と隔年で実施）</p>
H23 年度 6 件	H24 年度 5 件																									
H25 年度 5 件	H26 年度 5 件																									
H27 年度 5 件	H28 年度 4 件																									
H23 年度	のべ 92 社	(市外企業のべ 39 社、市内企業のべ 53 社)																								
H24 年度	のべ 142 社	(市外企業のべ 45 社、市内企業のべ 97 社)																								
H25 年度	のべ 133 社	(市外企業のべ 53 社、市内企業 80 社)																								
H26 年度	のべ 184 社	(市外企業のべ 100 社、市内企業 84 社)																								
H27 年度	のべ 164 社	(市外企業のべ 78 社、市内企業 86 社)																								
H28 年度	のべ 198 社	(市外企業のべ 96 社、市内企業 102 社)																								
No.28	金属粉末関連新産業創造事業	<事業主体> 市	事業費	H28 決算 9,998 千円	H29 予算 8,000 千円																					
<p>【事業概要】 誘致企業が持つ世界オンリーワンの金属粉末製造技術を活用し、新産業の創造、経済活性化及び雇用の創出を図る</p>	<p>【実施状況】 金属微粉末の特性に通じたコーディネータを活用しながら、市内外の企業等から新産業創出の可能性調査及び試作開発を実施するとともに、地元企業の参画を促し、今後の誘致対象となる市外企業・研究機関の情報を収集する。</p> <p>H28 年度 八戸地域高度技術振興センター、八戸インテリジェントプラザに①、②を委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ① SOFC セパレータ：試作開発、特定調査、開発課題の情報収集 ② 粉末ハイス：学会等での成果発表、企業訪問で情報発信 	<p>【今後の予定】 八戸地域高度技術振興センター、八戸インテリジェントプラザに委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試作開発により明確となった技術的課題についての解決を探る。 ・企業訪問、研究会、学会、展示会等の場で情報発信し、活用可能性が高い企業の抽出を進め、地元企業又は企業誘致等による実用化を図る。 ・さらなる研究開発が必要な場合は、八戸高専と地域企業との共同研究に発展できるようにコーディネートする。 																								

No.29	★新産業団地整備・開発推進事業	＜事業主体＞ 市	事業費 H28 決算 987 千円 H29 予算 57,558 千円
【事業概要】 新たな産業団地の整備のための工業団地適地調査等を行い、調査結果等に基づき新産業団地の整備・開発を実施		【実施状況】 ・八戸市新産業団地開発用地選定委員会を設置し、7回の会議開催を経て、委員会として最終候補地及び次点候補地を選定 ・選定委員会の審議結果報告を踏まえ、市として開発予定地を決定	【今後の予定】 ・基本計画の策定 （造成計画、道路計画、排水計画、土地利用計画、工事費概算等） ※委託契約締結済み ・地域説明会の開催 ※全6回のうち3回開催済み ・法規制等関係機関（都市計画部門、農林部門、埋蔵文化財関係等）との調整 ※手続き等確認中

④環境リサイクル産業の振興

No.30	災害がれきの再資源化	H25 完了
No.31	県外からのがれき受入・再資源化	H25 完了
No.32	◆★CFRP リサイクル研究開発事業	H26 完了

3. 施策を取り巻く課題や論点

◎被災事業者への再建支援の充実 ◎直接・間接被害を受けた中小企業に対する経営支援の充実 ◎復興特区制度を最大限に活用し、雇用創出にもつながる企業誘致の促進や各種産業の集積

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施策名	2-(4) 観光・サービス業の再興																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施策の概要	<p>目指す姿</p> <p>観光施設の復旧のほか、種差海岸の国立公園指定を起爆剤に、新たな観光資源の開発や広域的連携を視野に入れた誘客宣伝が進み、各種イベントや情報発信を通じた商業・サービス業の活性化が図られている。</p> <p>市民アンケートにおける現状評価</p> <p>【設問】観光資源や観光ルートの開発、首都圏等での観光PRの強化等により、観光地としての八戸の知名度が向上している。</p> <p>【点数】H28：2.3 H29：2.4</p> <p>【設問】外国語を含めた観光案内版やパンフレットの整備、市民ガイドの育成等により、当市を訪れる観光客の利便性が高まっている。</p> <p>【点数】H28：2.1 H29：2.1</p> <p>【設問】公共空間の整備や民間の再開業・空き店舗対策等により、新たな店舗が出店するなど、中心街の魅力が向上している。</p> <p>【点数】H28：1.8 H29：1.9</p> <p>【設問】まち歩きイベントの開催、街なみや歩行空間の整備などにより、中心街に多くの人が集まり、賑わいが創出されている。</p> <p>【点数】H28：1.9 H29：2.0</p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="5">再生期</th> <th colspan="4">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> <tr> <td colspan="2">①被災した観光関連施設の早期復旧</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="9">②(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての蕪島や種差海岸の整備</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="9">③北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="9">④復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化</td> </tr> </table> <p>参考指標の動向</p> <p>八戸市内ホテル宿泊客数調べ（出典：八戸市ホテル協議会報告）</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成22年</th> <th colspan="2">平成23年</th> <th colspan="2">平成24年</th> <th colspan="2">平成25年</th> <th colspan="2">平成26年</th> <th colspan="2">平成27年</th> <th colspan="2">平成28年</th> <th colspan="2">平成29年</th> </tr> <tr> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1月</td><td>27,418</td><td>1,554</td><td>33,786</td><td>3,523</td><td>30,946</td><td>2,685</td><td>32,832</td><td>2,084</td><td>36,911</td><td>3,282</td><td>32,920</td><td>4,143</td><td>35,026</td><td>4,089</td><td>29,804</td><td>3,966</td></tr> <tr><td>2月</td><td>30,000</td><td>2,430</td><td>29,560</td><td>2,567</td><td>35,818</td><td>3,275</td><td>32,447</td><td>2,062</td><td>33,482</td><td>2,433</td><td>32,033</td><td>2,673</td><td>34,564</td><td>4,374</td><td>30,724</td><td>4,259</td></tr> <tr><td>3月</td><td>31,460</td><td>2,608</td><td>23,949</td><td>895</td><td>39,117</td><td>3,068</td><td>36,520</td><td>2,230</td><td>38,507</td><td>2,717</td><td>37,621</td><td>4,099</td><td>38,127</td><td>5,121</td><td>36,881</td><td>5,672</td></tr> <tr><td>4月</td><td>29,946</td><td>2,954</td><td>28,375</td><td>1,748</td><td>34,495</td><td>3,782</td><td>35,166</td><td>3,637</td><td>38,137</td><td>2,464</td><td>33,689</td><td>2,314</td><td>35,340</td><td>5,185</td><td>38,215</td><td>6,494</td></tr> <tr><td>5月</td><td>39,574</td><td>4,734</td><td>39,256</td><td>2,537</td><td>42,676</td><td>4,180</td><td>44,636</td><td>7,378</td><td>44,047</td><td>6,364</td><td>43,577</td><td>7,626</td><td>38,291</td><td>5,516</td><td>41,345</td><td>9,180</td></tr> <tr><td>6月</td><td>37,591</td><td>2,826</td><td>41,456</td><td>2,748</td><td>46,858</td><td>4,116</td><td>42,145</td><td>3,193</td><td>43,510</td><td>5,360</td><td>42,317</td><td>5,931</td><td>39,886</td><td>5,272</td><td>42,623</td><td>7,500</td></tr> <tr><td>7月</td><td>39,824</td><td>4,851</td><td>46,314</td><td>5,899</td><td>42,388</td><td>4,848</td><td>47,475</td><td>3,728</td><td>46,542</td><td>4,333</td><td>44,943</td><td>8,312</td><td>42,935</td><td>5,901</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8月</td><td>46,514</td><td>9,477</td><td>47,922</td><td>7,025</td><td>48,685</td><td>9,638</td><td>54,149</td><td>7,390</td><td>52,467</td><td>7,881</td><td>55,094</td><td>15,678</td><td>48,865</td><td>15,327</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9月</td><td>39,563</td><td>5,314</td><td>39,981</td><td>4,710</td><td>43,652</td><td>5,055</td><td>48,177</td><td>5,002</td><td>44,977</td><td>6,517</td><td>47,031</td><td>8,996</td><td>41,995</td><td>7,336</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10月</td><td>42,037</td><td>4,656</td><td>42,418</td><td>4,326</td><td>47,800</td><td>3,959</td><td>47,045</td><td>3,686</td><td>48,227</td><td>5,609</td><td>49,469</td><td>7,872</td><td>45,442</td><td>8,671</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>11月</td><td>34,976</td><td>2,625</td><td>37,714</td><td>2,830</td><td>42,747</td><td>3,257</td><td>43,779</td><td>3,268</td><td>41,290</td><td>4,344</td><td>41,301</td><td>6,165</td><td>38,926</td><td>6,598</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12月</td><td>31,487</td><td>2,803</td><td>35,760</td><td>4,058</td><td>36,366</td><td>3,004</td><td>40,658</td><td>2,319</td><td>36,948</td><td>4,040</td><td>40,135</td><td>4,650</td><td>35,341</td><td>5,419</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>430,390</td><td>46,832</td><td>446,491</td><td>42,866</td><td>491,548</td><td>50,867</td><td>505,029</td><td>45,977</td><td>505,045</td><td>55,344</td><td>500,130</td><td>78,459</td><td>474,738</td><td>78,809</td><td>219,592</td><td>37,071</td></tr> </tbody> </table>	復旧期		再生期					創造期				H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①被災した観光関連施設の早期復旧													②(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての蕪島や種差海岸の整備											③北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進											④復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化										平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		宿泊客数	内観光客	1月	27,418	1,554	33,786	3,523	30,946	2,685	32,832	2,084	36,911	3,282	32,920	4,143	35,026	4,089	29,804	3,966	2月	30,000	2,430	29,560	2,567	35,818	3,275	32,447	2,062	33,482	2,433	32,033	2,673	34,564	4,374	30,724	4,259	3月	31,460	2,608	23,949	895	39,117	3,068	36,520	2,230	38,507	2,717	37,621	4,099	38,127	5,121	36,881	5,672	4月	29,946	2,954	28,375	1,748	34,495	3,782	35,166	3,637	38,137	2,464	33,689	2,314	35,340	5,185	38,215	6,494	5月	39,574	4,734	39,256	2,537	42,676	4,180	44,636	7,378	44,047	6,364	43,577	7,626	38,291	5,516	41,345	9,180	6月	37,591	2,826	41,456	2,748	46,858	4,116	42,145	3,193	43,510	5,360	42,317	5,931	39,886	5,272	42,623	7,500	7月	39,824	4,851	46,314	5,899	42,388	4,848	47,475	3,728	46,542	4,333	44,943	8,312	42,935	5,901			8月	46,514	9,477	47,922	7,025	48,685	9,638	54,149	7,390	52,467	7,881	55,094	15,678	48,865	15,327			9月	39,563	5,314	39,981	4,710	43,652	5,055	48,177	5,002	44,977	6,517	47,031	8,996	41,995	7,336			10月	42,037	4,656	42,418	4,326	47,800	3,959	47,045	3,686	48,227	5,609	49,469	7,872	45,442	8,671			11月	34,976	2,625	37,714	2,830	42,747	3,257	43,779	3,268	41,290	4,344	41,301	6,165	38,926	6,598			12月	31,487	2,803	35,760	4,058	36,366	3,004	40,658	2,319	36,948	4,040	40,135	4,650	35,341	5,419			合計	430,390	46,832	446,491	42,866	491,548	50,867	505,029	45,977	505,045	55,344	500,130	78,459	474,738	78,809	219,592	37,071														
復旧期		再生期					創造期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
①被災した観光関連施設の早期復旧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		②(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての蕪島や種差海岸の整備																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		③北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		④復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1月	27,418	1,554	33,786	3,523	30,946	2,685	32,832	2,084	36,911	3,282	32,920	4,143	35,026	4,089	29,804	3,966																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
2月	30,000	2,430	29,560	2,567	35,818	3,275	32,447	2,062	33,482	2,433	32,033	2,673	34,564	4,374	30,724	4,259																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
3月	31,460	2,608	23,949	895	39,117	3,068	36,520	2,230	38,507	2,717	37,621	4,099	38,127	5,121	36,881	5,672																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
4月	29,946	2,954	28,375	1,748	34,495	3,782	35,166	3,637	38,137	2,464	33,689	2,314	35,340	5,185	38,215	6,494																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
5月	39,574	4,734	39,256	2,537	42,676	4,180	44,636	7,378	44,047	6,364	43,577	7,626	38,291	5,516	41,345	9,180																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
6月	37,591	2,826	41,456	2,748	46,858	4,116	42,145	3,193	43,510	5,360	42,317	5,931	39,886	5,272	42,623	7,500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
7月	39,824	4,851	46,314	5,899	42,388	4,848	47,475	3,728	46,542	4,333	44,943	8,312	42,935	5,901																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
8月	46,514	9,477	47,922	7,025	48,685	9,638	54,149	7,390	52,467	7,881	55,094	15,678	48,865	15,327																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
9月	39,563	5,314	39,981	4,710	43,652	5,055	48,177	5,002	44,977	6,517	47,031	8,996	41,995	7,336																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
10月	42,037	4,656	42,418	4,326	47,800	3,959	47,045	3,686	48,227	5,609	49,469	7,872	45,442	8,671																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
11月	34,976	2,625	37,714	2,830	42,747	3,257	43,779	3,268	41,290	4,344	41,301	6,165	38,926	6,598																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
12月	31,487	2,803	35,760	4,058	36,366	3,004	40,658	2,319	36,948	4,040	40,135	4,650	35,341	5,419																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
合計	430,390	46,832	446,491	42,866	491,548	50,867	505,029	45,977	505,045	55,344	500,130	78,459	474,738	78,809	219,592	37,071																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①観光関連施設の早期復旧

No.01	種差海岸砂浜清掃の実施	H23 完了
No.02	種差海岸被災施設立入禁止措置の実施	H23 完了
No.03	種差海岸観光関連施設の復旧	H24 完了
No.04	ミニ山車修繕	H23 完了
No.05	名勝種差海岸の保護	H24 完了
No.06	史跡丹後平古墳群の擁壁修復	H23 完了
No.07	天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地の保護	H24 完了

②蕪島・種差海岸の整備

No.08	◆★種差海岸の国立公園編入の促進	H24 完了
-------	------------------	--------

No.09	◆三陸復興国立公園蕪島エントランス整備事業の推進	<事業主体> 市	事業費	H28 決算 71,663 千円 H29 予算 58,142 千円
【事業概要】 三陸復興国立公園の北の玄関口として相応しい空間としての蕪島地区の再整備の推進	【実施状況】 H23 年度 蕪島地区整備方針策定 (H24. 3) H24 年度 蕪島地区整備測量・設計業務委託 (基本設計) H25 年度 蕪島休憩案内施設実施設計業務委託 (建築・土木) 地質調査業務委託 実施設計監修業務委託 H26 年度 蕪島休憩案内施設建築工事 蕪島地区整備工事 (土木工事分) 蕪島地区整備工事 (電気設備工事分) H27 年度 蕪島前広場の整備 歩道と築山の整備 ウッドデッキの整備 H28 年度 プロムナード公園の整備 物産販売施設の整備に向けた手続き方法等の検討 旧物産販売施設建設予定地の活用内容検討、実施設計業務委託			【今後の予定】 H29 年度 ・地元等民間の動向を見ながら、物産販売施設の整備を検討 ・H28 年度に引き続き、多目的広場をプロムナード公園に整備する ・多目的広場トイレの洋式化及び外観等リフォーム ・ピーク時の駐車場不足解消のための周辺私有地土地購入等の検討 ・整備後のプロムナード公園等運用の検討

No.10	種差海岸の環境美化・保全の推進	H25 完了
-------	-----------------	--------

No.11	◆★種差海岸国立公園PR事業	<事業主体> 市	事業費	H28 決算 10,012 千円 H29 予算 8,527 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
<p>三陸復興国立公園である種差海岸を市民並びに近隣市町村や首都圏等にPRするとともに魅力向上につながる事業の実施</p>	<p>三陸復興国立公園に指定（H25.5.24）された種差海岸の認知度を高めるとともに、市民が魅力を再認識する契機となるよう、効果的な各種PR事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 種差海岸国立公園PRグッズ作成（うちわ22,000枚、ノベルティ配布用袋27,000枚、のぼり100枚） 種差海岸芝生地乗馬体験事業（7月～9月、全6回、参加者382人） 種差海岸らくらくサイクル事業運営事業（5月～10月、181人） 鮫角灯台開放事業運営事業（4月～10月の土日祝日、夏休み期間、8,783人） ポスター等作成（たねチケ10,000部、種差海岸PRポスター300枚） モンベルフレンドクラブ加入によるPR展開 みどりフェスタ参加（H28.4.29、強風により中止） 三陸復興国立公園協会との連携 みちのく潮風トレイル（八戸～普代間）利用促進協議会へ加入 JR 鮫駅への観光案内ブース設置 種差海岸音声ガイド保守管理 	<ul style="list-style-type: none"> 種差海岸国立公園PRグッズ作成（うちわ） 種差海岸芝生地乗馬体験事業（7月～9月、全6回） 種差海岸らくらくサイクル運営事業（5月～10月） 鮫角灯台開放運営事業（4月～10月の土日祝日、夏休み期間） チラシ等作成（たねチケ） モンベルフレンドクラブ加入によるPR展開 三陸復興国立公園協会との連携 みちのく潮風トレイル（八戸～普代間）利用促進協議会との連携 		

No.12	◆★種差海岸休憩所等整備・運営事業	H26 完了
-------	-------------------	--------

③観光誘客活動の推進

No.13	★青森デスティネーションキャンペーンの実施	H23 完了
-------	-----------------------	--------

No.14	定住自立圏観光プロモーション事業	H23 完了
-------	------------------	--------

No.15	◆★三陸・八戸観光キャンペーンの開催	<事業主体> 市	事業費	H28 決算 428 千円 H29 予算 437 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
<p>復興をテーマとした各種観光キャンペーンに対する、三陸海岸地域の市町村との共同参加</p>	<p>H28 年度</p> <p>◎いわて観光キャンペーンへの参画</p> <ul style="list-style-type: none"> 全県ガイドブック、県北エリアガイドブックへの情報掲載 	<p>事業継続実施</p>		

No.16	◆いわてデスティネーションキャンペーンの実施	H25 完了
-------	------------------------	--------

No.17	◆【復興】観光キャンペーン・イベントの開催	<事業主体> 市・民	事業費	H28 決算 12,893 千円	H29 予算 6,669 千円	
【事業概要】 当市の復興を内外にアピールし、震災で落ち込む観光需要を喚起するため、各種観光キャンペーンやイベントの実施		【実施状況】 ◎各種キャンペーン事業 ・H28.7.2~3 函館・東北チャリティープロモーション ・H28.9.10~11 はこだてグルメサーカス ◎大型客船誘致 客船会社への情報発信を継続 八戸港寄港 ・H28.5.6 につぼん丸 ・H28.6.19 ぱしふいっくびいなす(下船のみ) ・H28.8.4、H28.10.31 飛鳥II		【今後の予定】 ◎各種キャンペーン事業 ・H29.9.2~3 はこだてグルメサーカス ◎大型客船誘致 客船会社への情報発信を継続 八戸港寄港 ・H29.5.21 ぱしふいっくびいなす ・H29.5.26 飛鳥II ・H29.7.11 につぼん丸(八戸港より出航)		
No.18	◆★各種コンベンションの誘致	<事業主体> 八戸観光コンベンション協会	事業費	H28 決算 1,824 千円	H29 予算 1,850 千円	
【事業概要】 学術・産業等のコンベンションの開催を通じた誘客の促進及び受入体制の充実		【実施状況】 ◎コンベンション誘致・開催支援事業 ・コンベンション開催支援助成金 利用件数・・・4件 ・その他コンベンション誘致に向けた活動		【今後の予定】 事業継続実施		
No.19	◆★「フィールドミュージアム八戸」の推進	<事業主体> 市	事業費	H28 決算 9,223 千円	H29 予算 28,988 千円	
【事業概要】 フィールドミュージアム八戸構想を基にした、「祭」「朝市」「横丁」「種差海岸」など当市が誇る観光資源を前面に打ち出した情報発信の展開		【実施状況】 ・観光ガイドブックの新規作成(50,000部) ・観光ウェブサイト「八戸観光Navi」(日本語版・英語版)の運営		【今後の予定】 ・各種パンフレットの増刷 ・既存パンフレットの刷新 ・観光ウェブサイト「八戸観光Navi」(日本語版・多言語版)の運営 ・八戸市観光宣伝広告事業 ・八戸市観光資源撮影事業		

No.20	◆★八戸ポータルミュージアムを活用した観光の推進	H26 完了
-------	--------------------------	--------

No.21	◆南郷ツーリズムの推進	＜事業主体＞ 市・民	事業費	H28 決算 13,794 千円	H29 予算 12,000 千円
【事業概要】 都会の人々の関心が高まりつつある「田舎体験」を観光メニューとして構築するため、里山の自然の恵みが豊かな南郷の観光資源を発掘し、旅行商品の開発及び造成の促進		【実施状況】 ・南郷トレッキングイベントの開催 ・地域活性化プログラム「あしたの楽校」事業 ・南郷観光パンフレット製作		【今後の予定】 ・南郷トレッキングイベントの開催 ・地域活性化プログラム「あしたの楽校」事業	

No.22	◆三陸ジオパーク構想の検討	H25 完了
-------	----------------------	---------------

No.23	◆三陸ジオパークの推進	＜事業主体＞ 市・民	事業費	H28 決算 3,214 千円	H29 予算 9,657 千円
【事業概要】 三陸ジオパークを教育、観光、産業などに活用し、地域経済の活性化と環境保全・教育を推進		【実施状況】 ・ジオツアー開催（H28. 9. 18、10. 29、10. 30） ・各種会議、総会、大会への参加 （三陸ジオパーク推進協議会総会、日本ジオパーク全国大会、東北ジオパークフォーラム等） ・ジオパーク解説パネル（八戸版）作成及び展示 ・ジオパーク勉強会、ガイド研修会の開催（市）		【今後の予定】 ・市民認知度向上のための各種イベント等の開催 ・各種会議、総会、大会への参加 ・ジオパーク研修会の開催（市・推進協議会） ・市内小中学校でジオパーク授業実施（推進協議会） ・ジオパーク案内板整備（推進協議会）	

④商業・サービス業の活性化

No.24	★まち歩き推進事業の実施	H23 完了
-------	---------------------	---------------

No.25	復興支援プロジェクト in はっち	H23 完了
-------	-------------------	---------------

No.26	「がんばるぞ八戸！東北を元気に」経済復興支援事業の推進	H24 完了
-------	-----------------------------	---------------

No.27	★はちのへホコテンの開催	<事業主体> 市・民	事業費	H28 決算	500 千円
				H29 予算	1,500 千円
【事業概要】 中心市街地における復興支援イベント開催	【実施状況】 ◎中心市街地商業等活性化事業補助金 ・はちのへホコテンの開催への助成 (7月を除く6月～10月の最終日曜日に開催) ※5月は諸事情により中止 <補助率> 1/3 (限度額 500 千円) <助成先> はちのへホコテン実行委員会	【今後の予定】 事業継続実施 ・はちのへホコテンの開催への助成 ・はちのへホコテン会場において、「88」を模した人文字を形成し記録するほか、中心商店街各店の販売促進に資する企画を実施(市制施行88周年記念事業) ※市負担金 1,000 千円			
No.28	★Buyはちのへ運動の展開	<事業主体> 市・民	事業費	H28 決算	1,000 千円
				H29 予算	1,000 千円
【事業概要】 八戸商工会議所 Buy はちのへ推進会議が行う市民及び各事業所を対象とした「地域内経済循環」意識の普及・促進事業に対する助成	【実施状況】 ◎Buy はちのへ運動普及啓発推進事業補助金 <補助対象経費> 広告宣伝費等 <補助率> 1/3 (限度額 1,000 千円) <助成先> Buy はちのへ推進会議 ※八戸商工会議所商業全9部会での推進体制を構築 ・Buy はちのへサポーターの募集 (H28 年度末時点のサポーター事業所 205 事業所) ・Web 並びに各種広告による情報発信 ・Buy はちのへ標語コンクールの実施 (H28 年度応募総数 647 点(17 校)) ・マルシェ×Buy はちのへの実施 ・Buy はちのへボランティアスタッフの募集 ・マスコットキャラクターの活用促進	【今後の予定】 事業継続実施			

No.29	イベント自粛の払しょく	H23 完了
-------	-------------	---------------

No.30	◆★美術館連携事業の実施	<事業主体> 市	事業費	H28 決算	0 千円
				H29 予算	560 千円
【事業概要】 中心商店街との連携による美術館特別展の開催 (H27 年度まで)	【実施状況】 H28 年度は八戸市美術館特別展の実施なし	【今後の予定】 建替に伴い美術館を H29 年度から閉館していることから、「文化施設連携事業」として、中心街ほか市内の文化施設等のイベント情報などを集約した「八戸アート情報」の発行及びラジオ番組を活用した各館の PR を行う。			

No.31	★中心商店街空き店舗・空き床解消事業	＜事業主体＞ 市	事業費	H28 決算 6,205 千円	
				H29 予算 6,280 千円	
【事業概要】 中心商店街の空き店舗等への新規出店者に対する改装費等の補助	【実施状況】 ＜対象者＞ 中心商店街の特定道路に面した空き店舗等に新規出店する事業者 ※補助対象地域に番町・窪町等の一部を追加 ＜対象経費＞ 内外装工事、給排水衛生設備工事、サイン工事、電気工事等に要する経費等 ＜補助率＞ 1/3 ＜上限＞ 小売業 …3,000 千円 小売業以外…2,000 千円 ＜交付決定＞ H28 年度 …6 件 5,952,000 円 業種：美容業、飲食業	【今後の予定】 事業継続実施			

3. 施策を取り巻く課題や論点

- ◎三陸復興国立公園の指定を契機とした観光資源の開発や受け入れ体制の強化
- ◎広域連携やインバウンド対応を視野に入れた観光誘客宣伝の強化
- ◎地域経済の復興に向けた各種イベントの開催や情報発信の充実・連携強化

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																											
施策名	2 - (5) 風評被害の防止																																																																											
施策の概要	<p>目指す姿 放射性物質に対する監視体制が整備され、地場産品に関する適切な安全情報の発信等により、産業全般にわたる風評被害が克服されている。</p> <p>市民アンケートにおける現状評価 【設問】放射性物質に対する監視体制が整備され、地場産品の安全情報の発信等により、福島第一原発事故に伴う風評被害が払拭されている。 【点数】 H28 : 2.5 H29 : 2.5</p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="4">再生期</th> <th colspan="4">創造期</th> </tr> <tr> <td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td><td>H32</td> </tr> <tr> <td colspan="10">①放射性物質に関する相談体制の整備と監視体制の強化</td> </tr> <tr> <td colspan="10">②ホームページ等における地場産品等の安全情報の発信</td> </tr> </table> <p>参考指標の動向</p> <p>○農林畜水産物の放射性物質調査結果の状況 [単位: ベクレル/キログラム(Bq/Kg)]</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">測定日 (採取日等)</th> <th rowspan="2">試料名 (採取地等)</th> <th colspan="2">放射性セシウム</th> </tr> <tr> <th>Cs-134</th> <th>Cs-137</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水産物 (八戸漁港水揚)</td> <td>H29.6.29 (H29.6.28)</td> <td>マダラ (三沢沖)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td>農産物</td> <td>H28.11.15 (H28.11.14)</td> <td>ながいも (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">畜産物</td> <td>H28.7.29 (H28.7.28)</td> <td>鶏卵 (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td>H29.6.28 (H29.6.28)</td> <td>牛肉(全頭検査) (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">林産物 (野生きのこ類) (山菜類)</td> <td>H28.9.30 (H28.9.25)</td> <td>ナラタケ (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td>H24.5.2 (H24.4.26)</td> <td>ふきのとう (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市又は県のホームページ(H29.7.10現在)に公表されている最新の測定情報を取りまとめたもの。</p>	復旧期		再生期				創造期				H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①放射性物質に関する相談体制の整備と監視体制の強化										②ホームページ等における地場産品等の安全情報の発信										区分	測定日 (採取日等)	試料名 (採取地等)	放射性セシウム		Cs-134	Cs-137	水産物 (八戸漁港水揚)	H29.6.29 (H29.6.28)	マダラ (三沢沖)	不検出		農産物	H28.11.15 (H28.11.14)	ながいも (八戸市)	不検出		畜産物	H28.7.29 (H28.7.28)	鶏卵 (八戸市)	不検出		H29.6.28 (H29.6.28)	牛肉(全頭検査) (八戸市)	不検出		林産物 (野生きのこ類) (山菜類)	H28.9.30 (H28.9.25)	ナラタケ (八戸市)	不検出		H24.5.2 (H24.4.26)	ふきのとう (八戸市)	不検出	
復旧期		再生期				創造期																																																																						
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																			
①放射性物質に関する相談体制の整備と監視体制の強化																																																																												
②ホームページ等における地場産品等の安全情報の発信																																																																												
区分	測定日 (採取日等)	試料名 (採取地等)	放射性セシウム																																																																									
			Cs-134	Cs-137																																																																								
水産物 (八戸漁港水揚)	H29.6.29 (H29.6.28)	マダラ (三沢沖)	不検出																																																																									
農産物	H28.11.15 (H28.11.14)	ながいも (八戸市)	不検出																																																																									
畜産物	H28.7.29 (H28.7.28)	鶏卵 (八戸市)	不検出																																																																									
	H29.6.28 (H29.6.28)	牛肉(全頭検査) (八戸市)	不検出																																																																									
林産物 (野生きのこ類) (山菜類)	H28.9.30 (H28.9.25)	ナラタケ (八戸市)	不検出																																																																									
	H24.5.2 (H24.4.26)	ふきのとう (八戸市)	不検出																																																																									

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①相談体制の整備と監視体制の強化

No.01	市庁敷地内放射線量モニタリングと公表(再掲)	<事業主体> 国	事業費	H28 決算 H29 予算	一千円 一千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
農水産物に関する風評被害防止のための空間放射線量率の測定及び結果の公表	H24.4 から市庁敷地内に固定型モニタリングポストを設置し、空間放射線量率を測定 (H23 年度に設置していた可搬型モニタリングポストは撤去) <調査期間> H23.3.30～(継続中) <調査結果> これまでの測定の結果、異状なし <公表> 市庁本館1階ロビー 市のホームページ(毎日更新)	事業継続実施			

No.02	浄水場の放射性物質モニタリングと公表(再掲)	H27 完了			
-------	------------------------	---------------	--	--	--

No.03	水浴場の放射線物質測定(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H28 決算 H29 予算	562 千円 675 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
市内の水浴場の放射性物質濃度等の測定及び結果の公表	白浜及び蕪島海水浴場において、表層の海水の放射性物質濃度及び砂浜の空間線量率の測定を、開設前(H28.5)及び開設中(H28.7)の2回実施。 <調査結果> ・海水の放射線物質:2水浴場ともに不検出 ・砂浜の空間線量率:2水浴場ともに異常なし <公表方法> 市のホームページに掲載	事業継続実施 H29.5 2水浴場にて開設前の測定を実施。 <調査結果> ・海水の放射線物質:不検出 ・砂浜の空間線量率:異常なし なお、開設中の測定は7月に実施予定。			

No.04	農林水産物安全・安心モニタリング調査事業(再掲)	<事業主体> 県	事業費	H28 決算 H29 予算	一千円 一千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
農産物、回遊性魚種・定着性魚種に対する定期的な放射性物質検査	・県産農林水産物の放射性物質の測定を実施 <結果公表> 県及び市のホームページ	事業継続実施(一部内容を縮小)			

No.05	農林水産物安全・安心販売体制づくり支援事業	H26 完了			
-------	-----------------------	---------------	--	--	--

No.06	県産牛を対象とした放射性物質検査	＜事業主体＞ 県・民	事業費	H28 決算	一千円
				H29 予算	一千円
<p>【事業概要】 県による県内 4 箇所の食肉処理場での県産牛肉を対象とした放射性物質の全頭検査及び民間による県外出荷の県産牛を対象とした放射性物質の検査</p>	<p>【実施状況】 ◎抽出検査 ＜期 間＞ H23. 8～ ＜結果公表＞ 県のホームページ（随時） ◎全頭検査（県内のと畜場で処理される県産牛） ＜期 間＞ H23. 11～ ＜結果公表＞ 県のホームページ（随時） ※そのうち市内産牛肉の結果を市ホームページ上に転載 ※食品に含まれる放射性セシウムの新基準値（1 kg 当たり 100 ベクレル）が牛肉にも適用（H24. 10～） ◎市民への情報発信 市内産牛肉の結果を BeFM の番組内で紹介（H24. 12～）</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>			
No.07	農林水産物の放射性物質濃度の測定（再掲）	＜事業主体＞ 市	事業費	H28 決算	0 千円
				H29 予算	0 千円
<p>【事業概要】 緊急的に放射性物質濃度分析が必要になった場合に、市が迅速に対応するため、農林水産物等についての放射性物質濃度分析事業を開始</p>	<p>【実施状況】 ◎H24 年度 県の調査で八戸沖産マダラから放射性セシウムが検出されたことを受け、市が追加調査を行ったが、不検出であった。 ◎H25 年度～H28 年度 緊急的な対応事案の発生はなし</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>			
No.08	八戸港放射性物質対策協議会の設置	＜事業主体＞ 県・市・民	事業費	H28 決算	0 千円
				H29 予算	0 千円
<p>【事業概要】 八戸港に水揚げされる水産物の放射性物質に係る関係機関・団体による各種対策の検討</p>	<p>【実施状況】 H24. 7 八戸港放射性物質対策協議会設置 ＜構成＞ 八戸魚市場、八戸みなと漁協、八戸魚市場仲買人協同組合連合会、市内の漁協、県漁連、県、市 ・出荷自粛要請に基づく対応方法や検査体制の強化等について検討 ・魚市場における販売前の放射性物質検査のため、検査機器の整備を市へ要望</p>	<p>【今後の予定】 必要に応じて、協議会において各種対策等の検討・協議</p>			

No.09	魚市場販売前水産物の放射性物質濃度の測定(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H28 決算	349 千円
				H29 予算	350 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
八戸港に水揚げされる水産物について、県のモニタリング調査を補完し、当市産水産物の安全性をPRするため、魚市場での販売前の放射性物質濃度分析事業を実施	H24.12～・放射性物質濃度分析装置の整備(1台) (八戸港放射性物質対策協議会から要望) ・魚市場販売前水産物の放射性物質濃度分析の実施 <結果公表> 市のホームページ	事業継続実施			

②地場産品等の安全情報の発信

No.10	農林水産物安全・安心モニタリング調査事業(再掲)	<事業主体> 県	事業費	H28 決算	一千円
				H29 予算	一千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
農林水産物に対する定期的放射性物質検査結果のホームページ上での公表	・県産農林水産物の放射性物質の測定を実施 <結果公表> 県及び市のホームページ	事業継続実施(一部内容を縮小)			
No.11	◆★海外販路拡大事業(再掲)	<事業主体> 県・市・民	事業費	H28 決算	11,007 千円
				H29 予算	19,903 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
地場産品の販路拡大を図るため、海外展示会へのブース出展及びバイヤーとのマッチング支援の実施	◎在外公館でのプロモーション活動 H28.10 ロスプロモーション ◎青森県産品フェアへの参加 H28.10 ロス AOMORI フェア H28.11 シアトル 青森フェア in 宇和島屋 ◎青森県産品フェアの開催 H29.1 ベトナム Japan Aomori Food Fair 2017 ◎海外への販売促進のための協力・支援 ◎海外販路拡大支援事業補助金の新設	◎在外公館でのプロモーション活動 ・H29.5 シアトルプロモーション ◎青森県産品フェアへの協力 ◎青森県産品フェアの開催 ・H30.1 ベトナム Japan Aomori Food Fair 2018 ◎海外への販売促進のための協力・支援 ◎海外販路拡大支援補助金の交付 ◎世界黒にんにくサミット in 八戸 2017 開催支援事業補助金の新設			

No.12	◆★【復興】水産加工品展示会の開催 (再掲)	<事業主体> 県・市・民	事業費	H28 決算	0 千円
				H29 予算	0 千円
【事業概要】 水産都市八戸の復興をPRするための水産加工品展示会の開催	【実施状況】 「はちのへ水産加工品展示商談会 2014」の支援 H26.6 来場者 600 人 ※H27～29 は仙台市で開催 「東北復興水産加工品展示商談会 2016」 <期間> H28.6.7～8 <主催> 復興水産加工業販路回復促進センター <後援> 水産庁、青森県他 <会場> 仙台国際センター展示棟 <内容> 岩手他 4 県の水産加工業者約 120 社が 出展	【今後の予定】 事業継続実施 H30 年度より八戸で開催			
No.13	★【復興】物産展の開催(再掲)	<事業主体> 市・民	事業費	H28 決算	30,971 千円
				H29 予算	20,144 千円
【事業概要】 復興をテーマとした首都圏や道南エリアなどでの物産展の開催等	【実施状況】 ・八戸市物産協会への補助 ・ご当地グルメ普及活動支援事業への補助（八戸せんべい汁研究所） ・八戸市長杯カクテルコンペティションへの協力 ・函館・東北チャリティプロモーション 2016 へのブース出展・郷土芸能披露及びミニ山車展示 ・北海道新幹線開業記念はこだてグルメサーカス 2016 への三社大祭山車運行・展示及びブース出展・郷土芸能披露 ・ふるさと祭り東京 2017 へのブース出展・郷土芸能披露及びミニ山車展示	【今後の予定】 ・八戸市物産協会への補助 ・ご当地グルメ普及活動支援事業への補助（八戸せんべい汁研究所） ・八戸市長杯カクテルコンペティションへの協力 ・はこだてグルメサーカス 2017 へのブース出展・郷土芸能披露及びミニ山車展示 ・ふるさと祭り東京 2018 へのブース出展・郷土芸能披露及びミニ山車展示 ・スーパーマーケットトレードショーへのブース出展（千葉幕張メッセ）			

3. 施策を取り巻く課題や論点

- ◎マダラの出荷自粛の対応等を踏まえた放射性物質に対する監視体制や連携体制の強化
- ◎産業全般にわたる風評被害の状況把握の強化と、それを踏まえた適切な安全情報の発信

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見